

### 近畿第二ブロック 年間テーマ・目標

# 「一期一会の精神を大切にしましょう」

この度、淡交会青年部近畿第二ブロックのブロック長の大役を仰せつかることになりました、大阪北支部・天神青年部の青山総一郎で御座います。ご宗家の皆様、総本部の皆様、近畿第二ブロックの七支部の親先生の皆様、十二青年部の会員の皆様のご協力が無ければブロックの存在はありません。何卒お力添えをお願い致します。私自身の青年部に対する基本の考え方は各単位青年部の運営が健全で活性化されていて茶道を通じて社会のお役に立っていることが基本だと思っています。来期ブロックとして単位青年部に対してどんなお役立ちが出来るか、ブロック活動の本当の役割は何かをスタッフ全員で考え、全力



ご挨拶  
予定者 青山 総一郎  
ブロック長

# 同 風

機関紙 名 鵬雲齋大宗匠  
 題 字 揮 毫 納屋宗淡宗匠  
 発行所  
 (社)茶道裏千家淡交会青年部  
 近畿第二ブロック  
 発行人  
 副ブロック長  
 飯井 克典



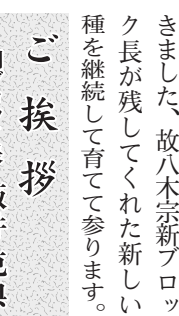
## 青年部綱領

われわれ茶道を愛好する青年としての自覚により淡交会の諸活動に協力し、お茶を通じて良識ある近代人としての人間形成に努め、同志の結合によって結ばれた友情と情熱で正しい地域社会発展のために努めよう。

取り組んで参ります。最後にこの四年間淡交会発展のために全力で取り組んできました、故八木宗新ブロック長が残してくれた新しい種を継続して育てて参ります。

恒例の研修会に始まり、近畿三ブロックを廻った三都物語事業、全国大会、そして豪州ミッションとスケールの大きな事業満載の近畿第二ブロックでした。私達が多くの事業を通して得たもの、それは青年部三信条の実現でした。

この機会を与えてくださいました、故 八木宗新様に深く感謝いたします。

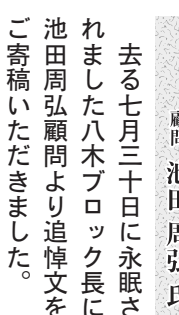


ご挨拶  
副ブロック長 飯井 克典  
白珪尚可磨をテーマに掲げ、故八木宗新ブロック長の下、二期四年間にわたる様々な活動をさせていただきました。これも、宗家、総本部の皆様、親先生、諸先輩方そして各青年部会員の皆様のご協力、御支援のお陰であると、厚く御礼申し上げます。

去る七月三十日に永眠されました八木宗新ブロック長に池田周弘顧問より追悼文をご寄稿いただきました。

八木新君は、裏千家茶道の教授者として大阪で最も高名であった八木家の三代目として誕生し、御祖母様の宗光先生、お父様の宗俊先生ご家族、社中皆様の愛情を一身に受けられて八木家の後継者として育ちました。お家元直門の志俱会の会員として茶道の研鑽を積まれる傍ら、早くから裏千家淡交会青年部の活動に参加され、大阪南支部にわ青年部部長、全国委員、近畿第二ブロック長の要職をつとめ、青年部に無くてはならない存在でした。

昭和六十一年の暮、当時大阪南支部青年部長の丹羽健二先輩(今日庵老分・大阪北支部長)に連れられて青年部の忘年会に参加した時が八木君との出会いで



故八木ブロック長  
追悼文寄稿  
顧問 池田 周弘氏  
去る七月三十日に永眠されました八木宗新ブロック長に池田周弘顧問より追悼文をご寄稿いただきました。

した。爾来二十四年間いろんなことを一緒にやりました。ゲーム・サイパンへの第六回青年の船、台湾、ロサンゼルスへのブロック奉仕隊、備前にも萩にも金沢にも北海道にも一緒に参りました。

大阪の青年部長はJ.C.経験者からという不文律があるからと、無理やりJ.C.に入れたら、びったりはまってしまい宗俊先生から、新はJ.C.ばかりして困るとお小言を頂戴したものでした。

裏千家淡交会青年部近畿第二ブロック長として細やかな気配りと、フットワークの良さで新しい近畿第二ブロック像を構築し、ブロック長二期四年の集大成としてオーストラリアミッションを計画し、全ての準備の先頭に立ち、最後の打ち合わせの為、単身オーストラリアに行き、帰途乗換地の香港で倒れた八木君無念さを思いますと言葉がありませんが、オーストラリアミッションは、参加者おひとりおひとり、八木ブロック長の意思を継ぎ共に行動している気持ちで、大きな成果を挙げてくれました。

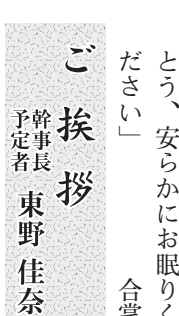
ブロック長の任を終える来年から、大阪南支部での常任幹事への就任が決まり、いよいよ八木家の三代

目として活躍が始まると大きな期待を寄せておりましただけに、早すぎるご逝去が悔やまれてなりません。八木君には青年部のことで、いつも文句ばかり言ってききましたが、青年部卒業の時に言うつもりでした。

「長い間よく頑張ってくれました、ご苦労様ありがとうございました、安らかに眠りください」 合掌

この度、近畿第二ブロック幹事長を拝命いたしました大阪東支部御堂青年部の東野佳奈でございます。

このような大役を私が仰せつかるとは思っていませんでしたので正直驚いております。「私にこんな大役が務まるのかな?」と不安でいっぱいですが、青山ブロック長様はじめ諸先輩・スタッフの皆様にお力添えをいただきながら、2年間頑張っていきたいと思っております。ブロックが各青年部の調整機関として、また各青年部の活性化に繋がるよう努力していく所存です。何分未熟な私ですので、親先生はじめ諸先輩の皆様、スタッフの皆様、そしてメンバーの皆様、今まで以上のご協力・ご指導いただけますようお願い申し上げます。



ご挨拶  
予定者 東野 佳奈  
この度、近畿第二ブロック幹事長を拝命いたしました大阪東支部御堂青年部の東野佳奈でございます。

青年部第15回全国大会 青年部設立60周年記念

# 未来への約束

— 今、私たちにできること —

三月二十日・二十一日と  
全国大会が開催されました。  
それぞれ、全国大会の楽し  
みの一つである茶会やフェ  
スティバル・式典などのプ  
ログラムに参加しました。

## 記念茶会 Aコース

- **濃茶席** (歴代正副委員長・正副議長担当)  
テーマ: 温故知新
- **薄茶席** (京都青年会議所担当)  
テーマ: ECO「原点に戻る」～今、私たちにできること～
- **薄茶席** (みどり会担当)  
テーマ: 一碗からピースフルネスを みどり会40年の姿

記念茶会 Aコースでは、  
歴代正副委員長・正副議長  
席、京都青年会議所席、み  
どり会席の三席が設けられ  
ました。  
歴代正副委員長・正副議  
長の濃茶席では、五人をグ  
ループにして、歴代の方々  
にお茶を点でていただくこ  
とを斬新なアイデアでした。  
点でていただいたお茶が  
おいしいのもとより、テー  
マの『温故知新』の如く、  
諸先輩方と短時間ではあり  
ましたが、和気藹々とお話  
をすることができました。  
京都青年会議所担当の薄



歴代正副委員長正副議長席

茶席では、様々なお菓子を  
用意していただき、好きな  
物を選ぶことができました。  
『老松』から来られた職人  
さんの見事な手さばきを拜  
見でき、ますますお菓子が  
おいしくいただけました。

みどり会の薄茶席では、  
みどり会の皆様のお手作り  
の物でのおもてなしをして  
いただきました。和と洋の  
融合が本当に面白いお席で  
した。

どの、お席もユニークな  
趣向で、楽しいひとときを  
過ごしました。

和泉青年部 植村 純子

## 大会概要・日程

- **開催目的**
  - 宗家との一体感
  - 会員意識の高揚
  - 青年部活動の集大成
  - 地域社会への発信
- **会場**
  - 国立京都国際会館
  - グランドプリンスホテル京都
- **3月20日(土)**
  - 11:30~15:30 受付・登録
  - 11:30~16:30 記念茶会
  - 11:30~20:30 展示
  - 11:30~17:30 チャリティー展観
  - 18:00~20:30 フェスティバル
- **3月21日(日)**
  - 8:00~14:00 展示
  - 9:30~11:00 式典・表彰会
  - 11:00~12:30 宗家特別講演 (大宗匠、御家元)
  - 12:30~14:00 昼食

## 記念茶会 Bコース

- **濃茶席** (全国委員会担当)  
テーマ: 青年部の過去・現在・未来
- **薄茶席** (裏千家学園同窓会担当)  
テーマ: 自然の相 (すがた)
- **薄茶席** (大学茶道部合同: お茶の水女子大学茶道部・同志社大学茶道部)  
テーマ: 出会い



大学茶道部合同席

記念茶会 Bコースは、濃  
茶席が全国委員会担当で、  
薄茶二席が、裏千家学園同  
窓会担当と大学茶道部合同  
担当のお席でした。  
濃茶席では、お菓子作り  
の実演をされていて、出来  
立てのものをいただくとい  
う楽しい趣向でした。  
薄茶の裏千家学園同窓会  
席は、夜凜風でほんのりと  
明かりが灯る中、落ち着い  
た静寂感のある、お席でし  
た。

大学茶道部合同席は、振  
袖姿も艶やかに、若さに溢  
れていました。点前座を三  
ヶ所に設け、手作り・伝統・  
見立ての趣向で、同時に  
点前をするというものでし  
た。

どのお席も、担当された  
方々の、おもてなしの心と、  
お茶会に掛ける意気込みが  
伝わってきて、伝統の中  
にも新しさを感じる、楽しい  
お茶席でした。

天神青年部 石井 智子

坐忘斎家元好み  
**和親棚**  
一九〇、〇〇〇円  
(消費税込送料別途)

お問い合わせ先  
株式会社 ミリエーム 〒602-0006 京都市上京区小川通寺之内上る2丁目禅昌院町648-1  
TEL (075) 451-5111 FAX (075) 451-7484

全巻ご予約受付中

千宗室 著 **裏千家茶道 点前教則** 全25巻

好評発売中 第1巻『入門 割稽古・客の心得』 第2巻『薄茶点前』 第3巻『濃茶点前』

裏千家茶道の点前体系を再認識する、新しい点前教則シリーズの刊行がはじまりました。基本の所作を詳しくきめ細やかに、B5判オールカラーの見やすい誌面構成で、現代の茶道人のご要望にお応えいたします。

■B5判並製 各巻128頁~144頁(オールカラー)  
◎各巻定価 2,100円(本体 2,000円)

〒603-8691 京都市北区堀川通鞍馬口上ル TEL075(432)5151  
〒162-0061 東京都新宿区市谷柳町39-1 TEL03(5269)7941  
書籍の詳細はホームページをご覧ください。 http://www.tankosha.co.jp http://www.rakuten.co.jp/tankosha

# フェスティバル



近畿第二ブロック副ブロック長飯井リーダーが率いる、全国青年部よりすぐりのイクメンにより「シャパンタワー」が行われ、その場を盛り上げました。

今年の全国大会フェスティバルは、お家元お嬢様の大ご卒業と重なり、お祝いで大いに盛り上がりました。近畿第二ブロックが準備した五〇〇人分のたこ焼きも全てなくなり、たこ焼きマンやくだおれ太郎に扮した青年部手作りの衣装も最後までカメラが絶えないほど好評をいただきました。

永和青年部 井上 隆公

## 式典

大会二日目の式典では、今までの青年部活動の映像が流れ、高祖千奈美全国委員長副委員長の開会宣言で始まりました。初めに参加青年部ブロック紹介がスクリーンに次々と映し出されました。国歌斉唱、ことばの唱和、黙祷、青年部綱領唱和と続き、来賓のご紹介、宗家、大会委員のご紹介がありました。

大宗匠、御家元のご挨拶があり、樞実行委員長の歓迎の辞「NEXT60次の世代、未来への約束私たちに出来ること架け橋になること日本の心として青年部活動をする」と述べられ、京都府知事、京都市長と祝辞を頂き、鳩山総理、麻生前

総理の祝電披露、チャリテイ展観収益金の目録が梶川全国委員会総括幹事から家元に手渡され、青野全国委員総括幹事よりプレ行事わたしの一碗運動報告、長谷川全国代表者会議副議長より全国青年部報告、古川全国代表者会議議長による大会アピール発表で幕を閉じました。

紀州青年部 為国 正恵



## 大宗匠・御家元 特別講演

式典の後、大宗匠特別講演ならびに御家元特別講演が行われました。

大宗匠は青年部設立時のエピソードや戦争体験について語られました。お互いを理解する努力が大切であると力強く語りかけられました。また、御家元は、全国大会プレ行事であります

「わたしの一碗運動」についてお話をされました。お茶というのは日本文化のポータルサイトであり、ひとりひとりが「わたしの一碗運動」を通じて日本を伝える伝道師としての役割を果たしていることを心強く思っていますと語りかけられました。

この講演を拝聴して、今、日本が有事でないからこそお茶ができる。そのことに感謝するとともに、「未来への約束！今、私たちにできること」この大会テーマを、改めて考えさせられました。

大仙青年部 村瀬 幸子

## チャリテイー 展観

「全く券の無かったお茶碗が、大宗匠の一言で溢れるほどに。手にした以上、一碗運動を続けます。」

「最後の全国大会でお茶碗が当たりましたこと、大変感激しました。運上げてさらに飛躍です。」

「初めての全国大会でのチャリテイ展観、いろいろと悩みながら選んだものがゲットできてうれしかったです。さっそくお茶会で使いました。」

### 全国大会プレ行事

#### 「わたしの一碗運動」

全国大会会場に、参加者全員「わたしの一碗」写真をもちよりボードに貼りました。



わたしの一碗運動



「お詰めは」かんばんやし

坐忘齋宗匠御好

お濃茶 志原の昔

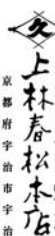
お薄茶 五雲の白

瑞雲斎大宗匠御好

お濃茶 美明の昔

お薄茶 好古の白

■カタログ進呈■地方発送承ります。  
<http://www.shunsho.co.jp/>



創業四百五拾年  
お抹茶の店  
かんぱやしほん  
上林春松本店  
京都府宇治市宇治  
TEL 0120-225866  
FAX 0120-225834  
販売店 直営 小売店 宇治臨海町上林記念館  
京都府高島郡地下一路茶売場  
JR京都伊勢丹地下一路茶売場  
東京新宿伊勢丹本館地階特設茶売場  
埼玉浦和伊勢丹地階特設茶売場  
石川金沢伊勢丹地下階特設茶売場

坐忘齋御家元御好

極上御濃茶 松花の昔

極上御濃茶 清浄の白

瑞雲斎大宗匠御好

極上御濃茶 慶知の昔

極上御濃茶 喜雲

極上御濃茶 瑞泉の白

極上御濃茶 珠の白

極上御濃茶 松柏



全国並びに関西茶品評会第一位  
自園茶 農林水産大臣賞29回受賞  
鳥取県産茶  
宇治 久小山園  
本社 京都府宇治市小倉町寺内86  
お問合セ0747-200909  
伊勢丹店 ジェイアール京都伊勢丹B1  
西園路店 中京区西洞院通御池下ル  
電話 075-2606099  
茶房元庵 101305年

<http://www.marukyu-koyamaen.co.jp>



お盆のまただ中、親先生方もお見送りにおこし下さいました。  
@結団式

**今** 今年、近畿第二ブロックでは、平成6年(1993)にアメリカ西海岸へ訪問以来、16年ぶりに海外青年奉仕隊事業「豪州ミッション」を計画いたしました。親先生方や多くの方々のご支援を頂き、無事に事業を終えることができました。

奉仕隊員一同、この経験を今後の青年部活動に活かしてまいりたいと思っております。

詳しい事業の内容につきましては、報告書をごらんください。



お菓子の銘は「南十字星」  
@結団式

オーストラリアの草花を使って花入れ体験  
@マーガレットハウス



ゴールドコーストの大自然の中でお茶をいただきました  
@マーガレットハウス



「お菓子をどうぞ」体験授業  
@ロビーナハイスクール

裏千家海外青年奉仕隊  
**「豪州ミッション」**  
平成22年8月15日(日)~20日(金)  
スケジュール

1 日 目	8/15 (日)	夜：関西国際空港にて結団式 出国
2 日 目	8/16 (月)	朝：ゴールドコースト到着 Margaret Houseにてゴールドコースト裏千家関係者によるウェルカム茶会 ロビーナハイスクール現地調査 Currumbin Wildlife Sanctuary 現地調査
3 日 目	8/17 (火)	Robina State High Schoolにて学校茶道 (茶道レクチャー、デモンストレーション、大寄せ茶会) ロビーナショッピングセンター (観光)
4 日 目	8/18 (水)	Currumbin Wildlife Sanctuaryにて市民茶会(茶道体験、デモンストレーション)~ブリスベンへ 在ブリスベン日本国総領事公邸にて公邸茶会 (茶会・茶道体験・懇親パーティー)
5 日 目	8/19 (木)	ゴールドコースト近郊観光 (ダックバス、サーファーズパラダイス、Mt.タンボリン) ブロックナイト(Farewell party)
6 日 目	8/20 (金)	朝：ゴールドコースト出発 夜：帰国



「はじめて見るお点前」デモンストレーション授業  
@ロビーナハイスクール

**ブ** ブリスベン日本総領事公邸  
 ブリスベン日本総領事公邸にて、政界財界の要人、文化人の方々をお招きして「日本の茶道レクチャーとデモンストレーション」が開催され私達奉仕隊は、デモンストレーション・お茶会を行い、待合には体験コーナーを設置させて頂きました。

デモンストレーションでは、主客とも奉仕隊メンバーが担当し、所作などを Margaret 先生に英語で説明して頂き、その後、あらためて立礼にてお客様に一服さしあげました。

お茶会に参加するのは初めてというお客様も多く、点前に見入っておられました。

また、ブリスベン在住の日本人のお客様には、日本を思い出し、ほっとしていただけましたようです。

「いかがですか？」  
 「おいしいですね」  
 @ブリスベン総領事公邸



おつかれさま～～  
 @番外編 観光

無事に帰国

熱心にお点前に見入るお客様  
 @ブリスベン  
 総領事公邸



**カ** カランビンワイルド  
 ライフサンクチュアリ  
 ゴールドコースト有数の観光施設であるカランビンワイルドライフサンクチュアリにて市民の方を対象としたお茶会を開催しました。お抹茶を初めて口にされるお客様も多く体験コーナーを設け、実際に茶筌をふってお茶を点てる経験をしていただきました。お客様との会話も弾み、楽しい時間を過ごしました。

お茶席にたくさんの方がきてくださいました(市民茶会)  
 @カランビンワイルドライフサンクチュアリ



市民茶会の体験コーナーにて  
 @カランビンワイルドライフサンクチュアリ



「これがお茶席で使う道具です」  
 インフォメーション授業  
 @ロビーナハイスクール

**ロ** ロビーナハイスクールで日本語を学んでいる学生を対象に「インフォメーション」「デモンストレーション」「体験」の3つの授業を行いました。「お点前頂戴します」「お菓子を頂戴します」と元気な声が教室に響いた時、みんなが笑顔になり拍手が起りました。最後にお茶会を開催し、学生の皆さんに薄茶一服召し上って頂きました。



記念品をいただきました  
 @ロビーナハイスクール



題字は鵬雲斎大宗匠筆  
発行所  
(社) 茶道裏千家淡交会  
大阪四支部青年部連合会  
発行人  
会長 澤村 剛士

ご挨拶

大阪四支部青年部連合会  
会長 澤村 剛士



「青雲万里心」我々青年部員は、青雲の志を抱いているのでしょうか。青雲とは、高潔なる志操と同志的結合とをもって自己研鑽することであり、青年部活動はまさにそれを体現する場であると言われております。このことを省みると、四支部の事業である「茶道教養講座」は、茶道の正しい認識と本質を理解する目的で大宗匠のご発案の元に行われて来たことの意義深さを強く感じます。今後、「大阪はひとつ」との思いを旨に、日々研鑽に努めていただきたいと思います。

ご挨拶

大阪四支部青年部連合会  
来期会長 中谷 庄司朗  
予定者



このたび連合会会長を拝命致しました中谷庄司朗です。身に余る大任に身の引き締まる思いでございますが大阪四支部の各幹事長、澤村前会長はじめ会員・諸先輩の皆様のご指導とお力添えをいただきながら淡交会大阪四支部の発展に貢献できまますよう微力を尽くして参りたいと存じます。

います。

最後になりましたが、皆様から賜りましたご厚情に心より御礼を申し上げます次第です。



連合会と致しましては、四支部会員の皆様の学びの場である「茶道教養講座」の充実に重ねて力を注ぐとともに、八青年部の連携の一助になりたいと考えております。

今後とも一層のご支援とご鞭撻を賜りますように、何卒宜しくお願い申し上げます。

香について

香老舗 松榮堂 店主  
畑 正高 先生  
六月十日

講演当日は畑先生ご自身とても貴重な香木をお持ちいただき、茶の湯と香の文化史についてお話し下さいました。

「香」と言う文字は黍と甘とあわさって出来た字で黍を炊いて甘い香りが漂うと人々が幸せになると言われ「におう」は丹穂生・丹秀ふ・霊延ふとなったそうです。



香辛料の「八角」が抗インフルエンザ剤のタミフルの原材料になっているとおっしゃった時は会場全体がびっくりしていました。PCスライドを参加者はじっくりと見入っている間も会場中はお香の匂いがして癒しを感じながらの一時でした。

教養委員会			平成 23~24 年度 大阪四支部青年部連合会役員名簿		
役職	氏名	青年部名	役職	氏名	青年部名
委員長	永島 史子	なにわ	顧問	秋山 圭市	
副委員長	内田 直美	船場	〃	井上 良昭	
〃	広瀬 薫	御堂	〃	中谷 盛	
〃	皆川 美穂	しのめ	〃	松野 隆一	
〃	簀田 昌子	なみはや	〃	池田 周弘	
〃	妹尾 哲江	永和	〃	片野 和彦	
〃	新 圭以子	なにわ	〃	田所 伸浩	
〃	神谷真理子	天神	〃	嶋村 裕吏	
〃	日高 泰恵	なにわ津	〃	藤原 輝之	
委員	西浦 友紀	船場	相談役	西川 宗青	(東支部)
〃	田中 由起	〃	〃	村上 宗美	(西支部)
〃	大園 祥子	御堂	〃	林 宗由	(南支部)
〃	西村 杏理	〃	〃	杉本 宗静	(北支部)
〃	上木 志穂	しのめ	会長	中谷庄司朗	なにわ
〃	西田 美佳	〃	副会長	神藤 佳浩	船場
〃	稲田 悦子	なみはや	〃	熊田 昭夫	御堂
〃	伊藤 薫	〃	〃	津和 邦明	永和
〃	大谷 敦子	永和	〃	山本 和良	御堂
〃	河東 淳子	〃	〃	高橋 康高	しのめ
〃	砂田 真弓	なにわ	〃	上林 宏充	なみはや
〃	鐘ヶ江寿子	〃	〃	島田 真輔	なにわ
〃	加納知代子	天神	〃	松山 大祐	天神
〃	大林 郁子	〃	〃	塩谷 将規	なにわ津
〃	黒田 妙	なにわ津	〃	梅園 謹司	(北支部)
〃	宮本 真穂	〃	監事	畑中 成子	天神
			事務局	西川まゆみ	船場

Building Service & Maintenance

**株式会社 榮光社**

代表取締役社長 澤村 剛士 KOJI SAWAMURA

〒530-0023 大阪市北区黒崎町1番2号  
TEL 06-6373-2700(代表) FAX 06-6373-3182  
<http://www.eikosya.co.jp/>

茶道具商

**西田龍善堂**

〒542-0085  
大阪府中央区心斎橋筋2-2-22  
TEL 06(6211)3210



大阪北支部 常任幹事 橋本 宗佳  
 なにわの夏を彩る天神祭  
 お献茶船に乗るご縁をいた  
 だき嬉しく存じました。  
 夕日の厳しい中初めての  
 経験で少しは不安もござい  
 ましたが、乗船と同時に見  
 事に感動へと変りました。  
 行きかう船々の「大阪締め」  
 の手拍子を交わす様子、川  
 面は幻想的な雰囲気におま  
 れ御鳳輦船にお献茶船が徐々  
 に寄り添ってお献茶を無事  
 に済まされ「ホッ」と緊張  
 がほぐれました。その後船  
 上でいただきました一服は  
 身にしみる美味でございま  
 した。  
 夜空を焦がした奉納火花  
 を身近に眺め、大勢の人々

# 天神祭献茶船

大阪北支部青年部連絡会担当

## 2011年度(平成23年)茶道教養講座予定表

回	月日	演題	講師
430	2月	茶室について	京都工芸繊維大学名誉教授 中村昌生先生
431	3月	江戸時代・大坂豪商の 茶会	裏千家学園講師 谷端昭夫先生
432	4月	和歌にみる年中行事II	財団法人 冷泉家時雨亭文庫常務理事 冷泉 貴実子先生
433	5月	佐川美術館展観・講演	
434	6月	未定	今日庵 業 躰先生
435	7月	茶道の銘を楽しむ	茶道家 目方宗弘先生
436	9月	『能と茶の湯』 - 銘と謡 -	裏千家学園講師 種田道一先生
437	10月	源氏物語を読む楽しむ	園田学園女子大学教授 福嶋昭治先生
438	11月	香についてII	香老舗 松榮堂店主 畑 正高先生



の歓声に酔いしれました。  
 お蔭様でお茶の御縁に感  
 謝し、楽しい余韻を持ちつ  
 つ帰路に着きました。  
 青年部の部長様はじめ、  
 皆様方には猛暑の中最後ま  
 でお心遣いいただきまして  
 本当にありがとうございます。  
 した。

### 主客の会話について

今日庵業躰  
 阿部宗正先生  
 七月九日

第四二六回茶道教養講座  
 が今日庵業躰阿部宗正先生  
 により「主客の会話につい  
 て」という演題で七月九日、  
 大阪市立住まい情報センタ  
 ーに於いて行いました。  
 始めに挨拶の大切さ、心  
 が伝わる様におっしゃっ  
 ていただきその後正午の茶  
 事の流れを資料を用いてご  
 説明頂き、改めて主客の心  
 得と亭主の気遣いをお話し  
 下さいました。



中でも懐石料理の煮物に  
 亭主の配慮や昔は海のない  
 京都ではむずかしい魚をど  
 の様に工夫し焼物を出し盃  
 を持って席中に入り客と心  
 をやり取りしたかを深く教  
 えて下さいました。

(註) 第433回 美術館展観は別途料金が必要となります。  
 要 項  
 日 時 毎回講師の都合により決定し、午後7時より8時30分までとする。  
 会 場 大阪市内の公共施設  
 会 費 年 会 費 大阪四支部青年部正会員 4,000円 一般会員 6,000円  
 臨時聴講(1回につき)青年部正会員 1,000円 一般会員 2,000円

### 茶室見学

大徳寺 孤篷庵  
 京都工芸繊維大学名誉教授  
 中村昌生先生  
 九月二十六日

九月というにはまだ暑い  
 中、中村昌生先生による解  
 説で重要文化財の大徳寺孤  
 篷庵(非公開)にて茶室見  
 学が行なわれました。  
 減多に見られない「忘筌」  
 や「直入軒」「山雲床」な  
 ど小堀遠州の意志において  
 建築された茶室をみると古  
 代の茶人の意志をしみじみ  
 感じながら、ひとときを過  
 しました。

## お茶十菱

茶道具

喫茶店「茶処 浩養軒」開店

お茶会のことなんでも御相談下さい  
 大阪市北区西天満2丁目10の1  
 TEL 06-6363-2119  
 FAX 06-6365-9808

## 茶舗 吉川天宸洞

TEL 06-6761-4113

大徳寺 孤篷庵  
 京都工芸繊維大学名誉教授  
 中村昌生先生  
 九月二十六日

濃茶 吉祥の昔  
 薄茶 松吟の白

# 初心にもどり、それぞれにとっての 青年部活動の意味を考え そして行動しよう。



題字は鵬雲斎大宗匠筆

発行所

淡交会 大阪東支部

船場青年部

大阪市東淀川区豊里 6-5-9  
辻子 和子 方

## 部長挨拶

神藤佳裕



平成二十三年度の船場青年部のテーマは、「初心にもどり、それぞれにとっての青年部活動の意味を考え、そして行動しよう」です。今の世の中を見渡すと、自分さえよければという自分に対するメリットが最大限追求される風潮が強くなっているように思います。こんな時代だからこそ茶道の持つ「おもてなしの精神」を基本とし、正しい地域発展に努めるという青年部の根本概念は、ますますその価値を高めていると考えま

す。そして、我々の活動はすべて「奉仕」「修練」「友情」に繋がり、その結果が地域発展を目指していなければなりません。

現在、船場青年部には四十名ほどの方が活動してくださっています。日々のお仕事などお忙しい中、貴重な時間を割いて青年部活動にご尽力いただいていますこと、本当に感謝申し上げます。本年度の船場青年部は、青年部活動で行われていること、一つ一つの意味を再確認したうえで行動していくことを通じて、各々の茶道における歩みのプラスになることはもちろん皆さんの人生そのものをもっと豊かにしていける一助になるよう運営をしていきたいと考えております。

最後になりましたが、平素より青年部の活動にご支援ご協力いただいております、親先生はじめ諸先輩方に対して深く御礼申し上げますと共に、今後とも青年部活動へのご指導ご鞭撻をいただけますよう、お願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。



(点心席より)



今年の新春茶会は点心の水屋を担当させていただきました。

点心の水屋は初めての経験で、しかも今年はお雑煮をお出しするという高いハードルに気後れしながら、前日の準備から参加しました。「大きな寸胴の鍋におだしを作るのも一体どれだけの鯉節を使えばいいのか?」「大根を木皿に見立てるって?」など、わからないことばかりでしたが、その都度先輩方のアドバイスを受けながら、取り組みました。

当日はお餅の焼き加減に苦勞したり、セットしたものの時間が読めずお汁が冷めてしまったりと、緊張感を感じながらの一日でした。

## 新春茶会

二月七日

生國魂神社・玉秀庵



## 萬部法要

五月一日 大念仏寺

平安時代から続く伝統ある行事に参加ができて、とても充実した一日でした。



## 夏季研修

六月六日 栗田焼 鍵屋安田工房

今回の研修は、栗田焼での茶碗の絵付、野村美術館見学、南禅寺順正での昼食と、とても魅力的な内容で、とても充実した研修でした。



野村美術館



# 淡交会青年部 第十五回全国大会

三月二十日～二十一日  
京都国際会館

初日は、六席の茶席が設けられて六十周年の節目をお祝いしました。これほど大規模なお茶会に参加をしたことがなかったので貴重な体験ができました。

フェスティバルでは各ブロックから地域ご自慢の郷土料理やアトラクションがあり、全国各地の会員とも会話が取れ、大いに盛り上がりました。



二日目は、式典と表彰式に続き、坐忘斎お家元と鵬雲斎大宗匠の特別講演。テーマに添った内容の御講話で「日本を知らない日本人の架け橋となるべく頑張ってください」とエールが送られました。その言葉に青年茶人としての命題が見えてき

きたような気がします。

また、先輩の貞利宗恵先生と辻子宗和さんが青年部功労者表彰を受けられ、お二人に続くべく頑張りたいと思います。

## 新年例会

一月十三日  
Itaru

今年初の行事は新入会員も四名参加し「青年部の目的、活動内容」の説明があり、青年部が置かれている淡交会の組織としての位置づけが理解できました。その後のビンゴゲームも盛り上がり、親睦が深まった気がします。



## 日々茶会

八月二十一日  
大阪美術倶楽部



日々茶会は船場・御堂青年部の東支部合同行事として、開催されました。茶会名の由来は日々草の花言葉「楽しい思い出・友情」から名付けました。花言葉の友情をより深める為、役割分担も茶席ごとに各青年部が担当するのではなく、両青年部が協力し合って各茶席を担当させて頂きました。

濃茶席は夏の濃茶席の趣向で、薄茶席は会員手作りの「櫓棚」や両部長手造りのお茶碗を使い立礼席のお茶席で点心席も薄茶席同様、「夏の楽しい思い出」という趣向で飾り付け。親先生皆様にはお茶会当日まで助言や貴重なお道具を借らせて頂き、また薄茶席では登録会員の皆様もお手伝いくださって無事終えることができました。

## 夏季例会

七月十日 匠屋TAKU

福島区の隠れ家的な、創作和食匠屋のお店で例会が行われました。今回はお呈茶から始まり、全体会議、豪州壮行会、青年部功労者表彰の表彰式と盛り沢山でした。



長時間でしたが会員の仲間と集まり過ごす時はあっとい間でした。

## 生國魂神社奉茶式 副席担当

十月二十八日 生國魂神社



十月二十八日生國魂神社式副席を担当させて頂きました。

倉斗宗寛先生がご奉仕の後、青年部席に御臨席頂き、緊張の中にも和やかなお席になりました。

今回は新しい会員も多数手伝いに参加しましたが、お客様、先生方、青年部の仲間にも助けられ無事終える事が出来ました事に感謝し、またこの様な機会に恵まれた事は大変良い経験となりました。

## ふれあい茶会

十月二十四日  
ドーンセンター

ふれあい茶会は、夏の日々茶会でお手伝いくださった五名の方をお招きし、続き薄でおもてなしをしました。秋の風情をたっぷり楽しんでいただけようです。

午後には抽選で役割を決め、初めての半東に戸惑ったり、続き薄の点前で混乱したりしながらも、それぞれに学びを得、さらに合同総会に向けての結束も高めることができました。



## ご卒業おめでとうございます。

脇隆俊部長、長篠美加さん、秋山由美子さん御世話になりました。先輩の青年部に賭ける情熱は私達の目標です。これからも温かく見守って下さい。



建物の「困った」を解決します 建物修理企業

## 阪南産業株式会社

代表取締役 神藤 佳浩

〒596-0801

大阪府岸和田市箕土路町2-12-40

072-441-8666

www.han-nan.co.jp

青年部に入会させていた  
だいて、早十年の歳月が流  
れました。この間、皆様と



ご挨拶  
直前部長 澤村 剛士

# 2011年度 御堂青年部テーマ

## 花開蝶自来

(花開けば蝶自ずからきたる)  
— 咲かそう御堂の花 —



題字は鵬雲斎大宗匠筆  
発行所  
淡交会 大阪東支部  
御堂青年部  
富田林市加太 3-3-2-102  
東野 佳奈 方

日々是好日、との言葉が  
ありますが、一日一日を生  
かされている事の尊さに感  
謝をし、精一杯大切に生き  
ていくことで、その日が良  
くなるとの意味と存じます。  
青年部活動も、その時々  
を大切に精一杯取り組むこ  
とで、良い結果を導き、何  
よりも自らを高めることに  
価値があるのではないでしょ  
うか。御堂青年部の、さら



ご挨拶  
新部長 山本 和良

努力し何かを成し得たと  
き、それを認めて、集まっ  
て来る人・愛してくれる人  
は必ず現れるのではないで  
しょうか。花に蝶が戯れる  
の交流を通して多くのこと  
を学ばせていただきました。

親先生はじめ、多くの皆  
様にご指導いただきました  
事に心より感謝を申し上げ、  
最後の挨拶とさせていただきます。



その為には、私たち御堂  
青年部が一丸となり日々努  
力を惜しまず、お茶を通し  
て皆様に喜んで頂ける事業  
を実践する必要があると思  
います。  
親先生はじめ、先輩諸兄  
そして会員の皆様のご指導  
ご支援、ご協力の程をよろ  
しくお願い申し上げます。



この日はとても寒かった  
のですが、大勢のお客様に  
来ていただけたことに感謝  
いたします。ありがとうございました。  
澤田 久恵

ように、淡交会での出会い  
も花と蝶が如く、自然で無  
心のめぐりあいです。私た  
ちはこの淡交のめぐりあい  
を大切にし、自然に従って  
生きる、いや、生かされて  
いる事を謙虚に自覚し活動  
を重ね、御堂に色とりどりの  
沢山の花を咲かせ、蝶の  
如く自然と人が集まり、め  
ぐりあう青年部にしたいと  
思います。

### 新春茶会

二月七日  
於生國魂神社

瑞光苑の正面ロビーに立  
礼席を設け、私はお点前を  
担当させて頂きました。

### 老人ホーム訪問

五月三十日  
於瑞光苑

Building Service & Maintenance  
株式会社  
**蔡光社**  
代表取締役 社長  
**澤村 剛士**  
KOJI SAWAMURA  
〒530-0023 大阪市北区黒崎町1番2号  
TEL 06-6373-2700(代表)  
FAX 06-6373-3182  
http://www.eikosya.co.jp/

### 全国大会

三月二十日  
二十一日  
於京都国際会議場

初めての全国大会でした  
が、お茶席、チャリティ、  
フェスティバル、講演等、  
盛り沢山で、瞬間に時間  
が過ぎてしまいました。各  
地から集まった大勢の  
仲間と楽しい時間を共  
有出来、大変嬉しく思  
います。準備開催して  
下さった多くの方々  
に御礼申し上げますと  
ともに、参加させて頂い  
たことに感謝申し上げ  
ます。ありがとうございました。  
北野 有理

なく、そのご家族や地域の  
方々も楽しめる、このよ  
うなイベントのお手伝いが  
でき、とても充実した一日を  
過ごすことができました。  
上村 綾



**和泉市にある「フレスコ」**  
 という吹きガラス細工工房へ一日体験に行ってきました。  
 まず、みんなで工房のカフェで昼食を食べて、田園風景を見ながらお茶を一杯

**吹きガラス体験**  
 七月四日  
 於フレスコ



**交野支援学校訪問**  
 一月三十一日  
 於交野支援学校

頂きました。工房のスタッフにもお茶を差し上げたよう  
 思いがけない事だったよう  
 で、とても喜んでいただきました。  
 吹きガラス細工は高温のガラスの塊を扱うので、素人の私には難しいかな？と心配しましたが、先生が分かり易く説明してサポートしてくれたので、ほんの少し吹いて、ほんの少し形を整えて、楽しみながら自分の考えた一輪指しを作りました。自分だけの、世界に一つだけの作品なので大切にしたいと思えます。史蘊慧(英名:ジュリア)



こんなステキな花入れが出来ました

学校茶道の船橋先生からご縁をいただいて始まりました、交野支援学校訪問も今年で三回目となりました。私は今年初めての訪問となりましたが、不器用ながらも一生懸命お客様に「一服のお茶」を差し上げる生徒達の姿を見て、私自身初心に帰る思いで、感動いたしました。  
 宮崎 悦郎

竹工師の久保左京先生を講師に迎え、「茶杓」「花入」作りに茶レンジジ!というところで、私は「花入」を作りました。まずは、好みの相の竹を選びました。そして花を活ける口の部分をノコギリで切り、ドリルで穴を開け、小刀で形を整えて完成です。最後に左京先生にちよっぴり手直しをしていただき、お気に入りの一重

**茶レンジジ!**  
**茶杓・花入れを作ろう**  
 十月十七日  
 於阿波弥五階会議室



**日々茶会**  
 八月二十二日  
 於大阪美術倶楽部

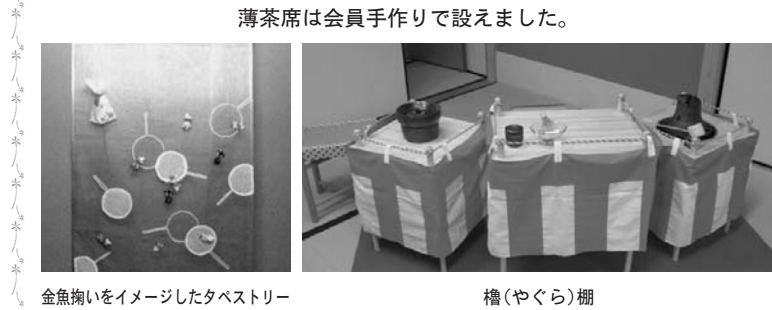
切の「花入」が出来上がりました。  
 手作りのお道具がまた一つ増え、自宅茶会をするのがとても楽しみです。  
 平松 知秋



指導の下、大変良い勉強をさせて頂きました。また、夏の暑さを忘れさせてくれるような涼しげな手作りの茶碗や設えに、お客様も喜んで下さったよう。「楽しい茶会だった」とお声をかけていただき、とても嬉しかったです。  
 大勢の方にお越しいただき、日々草の花言葉、「生涯の友情や楽しい追憶」となる素敵な一日を過ごさせていただきました。  
 貴重な機会を頂戴し、先生方、先輩方をはじめ皆さまに改めて感謝致します。ありがとうございました。  
 西村 杏理

十月二十八日、生國魂神社にて倉斗宗覚業跡による奉茶式が執り行われました。大阪東支部青年部連絡会で副席を担当させていただきました。床に鵬雲斎大宗匠筆扇面「山色溪聲無古今」をかけさせていただきました。お客様をお迎えしました。  
 東野 佳奈

**生國魂神社献茶式**  
**副席担当**  
 十月二十八日  
 於生國魂神社



想いをカタチに  
 MATSUMOTO PRINTING CO.,LTD.  
**松本印刷株式会社**  
 代表取締役社長 松本 浩一  
 〒540-0005 大阪市中央区上町1丁目15-36  
<http://www.matsumoto-printing.co.jp/>

創業260年  
 代表取締役社長  
**熊田昭夫**  
 Human Ceremony.  
 株式会社 阿波弥  
 AWAYA CO.,LTD.  
 本社◆  
 〒550-0013  
 大阪市西区新町1-13-15  
 TEL.06-6531-0042(大代表)  
 FAX.06-6533-0442  
<http://www.awaya-ceremony.jp>  
 E-mail:info@awaya-ceremony.jp

ショット・サンド・ビーズプラスト加工の専用機は  
**SHOWA BLAST**  
**昭和プラスト工業株式会社**  
 風雨にさらされ古くなった門扉やサッシを、新品同様に再生させませんか?  
 詳しくはHPを <http://www.showablast.com>  
 〒547-0002 大阪市平野区加美東2-3-30  
 TEL 06-6792-5816  
 FAX 06-6794-9221  
 プラスト加工とは?  
 金属製品に粉体状の研磨材を投射し、表面の美装や塗装の劣化(塗装の耐久力向上)やピーニング(金属耐食性向上)を目的に、航空分野から建築分野まで幅広く利用されています。  
 大阪東支部 御堂青年部 山本和良

# 2011テーマ 全力疾走 ラン RUN 楽し



題字は鵬雲斎大宗匠筆  
発行所  
淡交会 大阪西支部  
しののめ青年部  
茨木市上中条 1-1-34  
越水 美奈 方

## ご挨拶



前部長 藤原 輝之

親先生、諸先輩方のご指導と、皆様のご協力で今年一年間無事に終えることができました。心より感謝申し上げます。また九年前部長を務めさせて頂くことが出来ましたのも皆様のご協力のおかげです。本当にあり



新部長 高橋 康高

来年度より、藤原部長の後任としてしののめ青年部部長をさせて頂くことになりました高橋康高です。前任の藤原部長とは、十三年前に大阪青年会議所の国際渉外担当として共に汗を流した間柄であり、青年部ご卒業と同時に部長職を引き継がせて頂くこととなりました。青年部に入会させていた

がとうございました。少しでも多くの方にお茶の良さを伝え、正しい地域社会発展のためになるよう運営に努め、何より青年部の皆さんにとって楽しく魅力ある会になるよう尽力してまいりました。

来年度より高橋新部長のもと新しい体制でしののめ青年部もスタートいたします。今まで以上に楽しく素晴らしい青年部になることを期待しております。

最後になりましたが、お家元様、親先生をはじめ諸先輩方の今までのご指導に深謝するとともに青年部の皆様に御礼を申し上げ、これからの皆様のご活躍を祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

だいて三年と若輩ではございますが、九年間の長きにわたり部長として活躍された藤原様はじめ、今までしののめ青年部を支えてこられたOBの皆さまが創り出された伝統を受け継ぎ、さらに進化していく青年部を目指して、諸先輩方の熱意に負けないよう精一杯担いを全うし、茶道を通じた社会貢献に邁進したく考えております。何卒ご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

## 新春茶会

二月十四日  
豊国神社

毎年恒例の新春茶会を大阪城内豊国神社にて行いました。

濃茶席の床には鵬雲斎大宗匠ご染筆一行「寿山瑞雲新」を掛け、男性会員がおもてなし致しました。



薄茶席では野点傘に鵬雲斎大宗匠ご染筆短冊「無心帰大道」を掛けました。勅題「光」をテーマに室内を暗くし、紙灯籠と手燭で幻想的な空間をお客様に楽しんで頂きました。

点心席は、バレンタインデー当日だった事もあり、源氏物語をテーマに床を飾りつけ、お弁当と手作りのお吸い物を召し上がって頂きました。当日は天気も良く、日頃お世話になっている親先生、OBの皆様楽しんで頂くことができ、嬉しく思いました。



## 会員交流会

四月四日  
大阪城公園



満開の桜を楽しみながら、会員の家族や友人をお誘いして会員間の交流・親睦を深めようと「会員交流会」を開催しました。大阪城内「秀石庭」で開催された大阪西支部なみはや青年部の花見茶会に参加し、薄茶をいただきました。その後、「きんとん箸」の製作・食事やゲームなどをして楽しい一日を過ごしました。

**Bros.**  
structure design

〒530-0038 大阪市北区紅梅町4-5 ティシマビル301

L.world

www.muse-osaka.com  
muse-osaka@muse-osaka.com

陸、海、空の総合物流で21世紀の物流を創ります。

藤原運輸は、独自の一貫輸送体制を整え、あらゆる重、軽量貨物を最善の注意をはらい、お取り扱いいたしております。

## 藤原運輸株式会社

代表取締役 藤原輝之

〒550-0022  
大阪市西区本田4丁目7番地18号  
TEL: 06-6581-1471 FAX: 06-6584-2244



### 親子交流会

六月六日  
国立文楽劇場

恒例の「親子交流会」、今年も親先生・OBの皆様と共に日本橋「国立文楽劇場」にて文楽鑑賞のひと時を過ごしました。

「ひらかな盛衰記」他、文楽公演の前後に出演者の方による解説や文楽劇場のバックステージツアーも特別に盛り込んでいただく等、一般ではなかなか体験できない充実した鑑賞会となりました。

### 住吉大社献茶式

九月三十日  
住吉大社

住吉大社献茶式の副席をしのめ青年部・なみはや青年部にて担当させて頂きました。



当日は、あいにく秋雨の一日でしたが、吉祥殿にて鵬雲斎大宗匠ご染筆の色紙「月雲拂雲拂明月」を掛け、花は秋海棠・上臈杜鵑草をいけ、御園棚にて大勢のお客様におもてなしさせて頂きました。

坐忘斎お家元様とご一緒に万紀子お嬢様、伊住公一朗様にも御来席を賜り、青年部へ労いと励ましのお言葉をかけて頂きました。緊張の中にも和やかなお席となり、心に残る中秋の一日となりました。



文楽鑑賞の後、近くのホテルで会食し和やかな雰囲気の中で呈茶を楽しみました。今年もまた親先生やOBの皆様との楽しい思い出が一つ増えました。



### 大阪西支部合同茶会

七月十一日  
御香宮神社

京都伏見の御香宮神社にて「悠々」をテーマに大阪西支部青年部合同茶会を開催しました。各席とも境内に湧き出る名水「御香水」を用い、水の流れや伏見の地の移り変わりをともに趣向を凝らしました。

しのめ青年部担当の薄茶席では、青年部活動が未来へつながるよう願いをこめ、鵬雲斎大宗匠ご染筆一行「雲冉冉水漫々」を掛け、干菓子「しのめ・せせ



らぎ」を用い、洗いな茶巾の点前にて涼を味わっていただきました。両青年部が合同で担当した点心席では、御香水や伏見の酒「坤滴」でおもてなし致しました。大雨にもかかわらず大勢のお客様にお越しいただき、「楽しい素敵なお席でした」とのお声を頂戴し、今後ますます益々精進していこうと思いをしました。



### 敬老茶会

九月十二日  
茨木市・桑田荘



茨木市立老人福祉センター「桑田荘」で十八回目の敬老茶会を開催いたしました。鵬雲斎大宗匠ご染筆短冊「秋風満萬野」を掛け、折据棚を用いた点前で皆様にお茶とお菓子を召し上がって頂きました。

「今年も楽しみにしていたのよ」と声を掛けて頂き、充実した一日を過ごすことができました。

**おおかわ 法律事務所**

弁護士 大川 伸郎

**MAKOTO CONSTRUCTION CO., LTD.**  
まこと建設株式会社

社名「まこと」  
当社の社名でもあり社是でもある「まこと」とは、創業資である清水藤吉が名付けたものです。漢字で書けば「まこと」は、誠、真、信、実... etc. といろいろな文字があります。それらの漢字それぞれの意味をあわせ持たせた、ひらがなの「まこと」こそが、当社の目指す「まこと」です。

〒550-0014 西區北堀江2丁目17-8 TEL 06-6541-4331(代) FAX 06-6541-4330  
URL: http://www.makoto-kensetsu.co.jp E-mail: info@makoto-kensetsu.co.jp

**坂井労務経営事務所**

〒577-0055 東大阪市長栄寺 6-11-206  
TEL. 06-6783-2168  
FAX. 06-6783-2180



**大青**

題字は鵬雲斎大宗匠筆  
発行所  
淡交会 大阪西支部  
なみはや青年部  
堺市南区三原台 3-25-3  
佐伯 利津子 方

「友遊楽学」をテーマに掲げ、なみはや青年部は楽しく活動してまいりました。

新春茶会に始まり、全国大会への参加、伏見御香宮での合同茶会、ブロック事業の豪州ミツシヨン、会員交流行事の中央卸売市場見学と料理教室、留学生対象の国際交流茶会、住吉大社献茶式等々の行事に、機関紙「水屋だより」発刊と、今年も多く、の事業を和気藹藹のうちに実施させて頂きました。

これも、親支部・親先生の皆様の温かい御協力、御支援のお陰でございます。

昨今、会員が減少する中、青年部に対し深く御理解を頂いておりますこと、厚く御礼申し上げます。

「友遊楽学」をテーマに掲げ、なみはや青年部は楽しく活動してまいりました。

新春茶会に始まり、全国大会への参加、伏見御香宮での合同茶会、ブロック事業の豪州ミツシヨン、会員交流行事の中央卸売市場見学と料理教室、留学生対象の国際交流茶会、住吉大社献茶式等々の行事に、機関紙「水屋だより」発刊と、今年も多く、の事業を和気藹藹のうちに実施させて頂きました。

**ご挨拶**

部長 飯井克典

**ご挨拶**

副部長 上林宏充

次年度より部長を拝命致します上林宏充です。どうぞ宜しくお願い致します。

飯井部長から部長を引継ぎ、また暗中模索の状態ではございますが、なみはやメンバーの皆様と共に、参加して良かったと思っていただけのような青年部活動を行っていきたくと思います。

親支部 親先生はじめ皆様方には、引き続き温かい御協力、御支援を賜りますようお願い申し上げます。

次年度より部長を拝命致します上林宏充です。どうぞ宜しくお願い致します。

飯井部長から部長を引継ぎ、また暗中模索の状態ではございますが、なみはやメンバーの皆様と共に、参加して良かったと思っていただけのような青年部活動を行っていきたくと思います。

親支部 親先生はじめ皆様方には、引き続き温かい御協力、御支援を賜りますようお願い申し上げます。

次年度より部長を拝命致します上林宏充です。どうぞ宜しくお願い致します。

飯井部長から部長を引継ぎ、また暗中模索の状態ではございますが、なみはやメンバーの皆様と共に、参加して良かったと思っていただけのような青年部活動を行っていきたくと思います。

例会・歓迎会を行いました。

《新入会員「ご紹介」》

荒木 敏之さん  
糸野 彩奈子さん  
川端 ひろみさん  
東野 梢さん  
福田 徳恵さん  
村川 憲司さん  
森 真弓さん

例会・歓迎会を行いました。

《新入会員「ご紹介」》

荒木 敏之さん  
糸野 彩奈子さん  
川端 ひろみさん  
東野 梢さん  
福田 徳恵さん  
村川 憲司さん  
森 真弓さん

例会・歓迎会を行いました。

《新入会員「ご紹介」》

荒木 敏之さん  
糸野 彩奈子さん  
川端 ひろみさん  
東野 梢さん  
福田 徳恵さん  
村川 憲司さん  
森 真弓さん

**新春茶会**

二月十四日  
豊国神社

【受付】久保田敦子  
はじめて来賓担当をさせて頂き、緊張と戸惑いもありましたが、先生方を気持ちよくお迎えしようと強く思い臨みました。

先生方が一度に沢山来られた時は、どうなるかと思いましたが、水屋が慌ただしくなりましたが、協力し、楽しく乗り越えることができました。

色々経験し本当に充実した一日となりました。

【濃茶席】小杉仁志  
本年も濃茶席を担当させて頂きました。昨年は、何か所かお点前でミスをして悔しい思いをしましたので、お稽古に励み自分なりに満足いくお点前ができました。

やはり、普段のお稽古の成果がでるのだと改めて思いました。まだまだ自分の事ばかりですが、少しずつ心のゆとりもでき、お客様にももっと気を配れるよう頑張ります。

【薄茶席】田畑悦子  
今年の勅題「光」に因み、ぼんぼりの仄かな灯りの中、夜咄風の趣向に致しました。

お席入り早々にお客様から「綺麗ね」と、お声をかけて頂き、手蜀の灯りとともにお点

【点心席】伊藤薫  
点心席では、茶会当日がバレンタインデーということから設えを考えました。

床には源氏物語・扇面「雪転がし画」を掛け、光源氏と朝顔の恋文の歌を書き硯箱と共に飾りました。酒は「最愛」、箸置きにはハート型のチョコプレートを用いました。「青年部らしくて良いわね」とおっしゃって頂けて良かったです。

八寸と吸物は手作りにし、温かいものを召し上がって頂けるよう、心掛けました。

前と半東が登場し、揺らめく光と穏やかな灯りに包まれた席中はお客様のお顔もいつも以上に穏やかに見えませんでした。

例年とは、一風変わった薄茶席の雰囲気味わって頂けたと、とても嬉しく思います。



【点席】伊藤薫  
点心席では、茶会当日がバレンタインデーということから設えを考えました。

床には源氏物語・扇面「雪転がし画」を掛け、光源氏と朝顔の恋文の歌を書き硯箱と共に飾りました。酒は「最愛」、箸置きにはハート型のチョコプレートを用いました。「青年部らしくて良いわね」とおっしゃって頂けて良かったです。

八寸と吸物は手作りにし、温かいものを召し上がって頂けるよう、心掛けました。

【点席】伊藤薫  
点心席では、茶会当日がバレンタインデーということから設えを考えました。

床には源氏物語・扇面「雪転がし画」を掛け、光源氏と朝顔の恋文の歌を書き硯箱と共に飾りました。酒は「最愛」、箸置きにはハート型のチョコプレートを用いました。「青年部らしくて良いわね」とおっしゃって頂けて良かったです。

八寸と吸物は手作りにし、温かいものを召し上がって頂けるよう、心掛けました。

**花見茶会**

四月四日  
豊国神社 秀石庭  
川端ひろみ

平成二十二年度行事

一月三十一日  
例会・新入会員歓迎会  
チャイナテーブル

二月十四日  
新春茶会  
豊国神社

四月四日  
花見茶会  
豊国神社 秀石庭


七月十一日  
合同茶会  
西支部CHA・チャ・茶  
御香宮神社

九月二十五日  
交流行事  
大阪市中央卸売市場

九月三十日  
住吉大社献茶式  
副席

十一月二十一日  
国際交流茶会  
堺留学生会館オリオン寮

十二月十二日  
総会・卒業茶会  
芝苑



**合同茶会**  
西支部CHA・チャ・茶  
七月十一日  
御香宮神社

【受付】森真弓  
茶会当日の天気は、雨。前日の準備から受付テントでは、お越しくださる先生方やお客様の足元が濡れないよう、砂利や簀を敷きました。「降らずとも雨の用意」をと、おもてなしの心の大切さを学ぶ事ができました。

【濃茶席】小倉香  
テーマ「悠々」のもと、少しでも涼を感じて頂けるよう、お菓子「さざ波」と御香宮神社の名水である「御香水」を使ってお出ししました。柔らかい口当たりの名水で練ると、いつもより濃茶の味も優しく感じられました。



【点心席】阪本依子  
点心席では水をテーマに、名水「御香水」と地酒「坤滴」

を味わって頂きました。広い会場の為各テーブルに半東がつきました。趣向を凝らしお客様に喜んで頂けるようなお席作りをしていけるよう頑張ります。

**交流行事**  
大阪市中央卸売市場  
見学と料理教室  
九月二十五日

中央卸売市場でせりを見学の後、新鮮な果物野菜・魚・乾物：沢山の買物をさせて頂きました。谷口暢子

料理教室の献立は、「蛤しんじょう」と「鱧と松茸の鍋」。鮮やかな包丁さばきで鱧の骨切りを見せて頂き、出汁のとり方などプロのレシピを教えて頂きました。お腹いっぱいお料理を頂き満たされた気分が家路についた一日でした。

**住吉大社献茶式**  
九月三十日

私達青年部は副席を担当させて頂きました。月末で参加人数が少ない中、それぞれの役割をこなしていける様子を拝見しながら、協力しておもてなしをする事の大切さと難しさを感じると共に私自身の力不足を反省して、日々のお稽古に精進し少しでも成長していけたらとあらためて思いました。また、今回この様な貴重な経験をさせて頂いた事に心より感謝申し上げます。



**国際交流茶会**  
十一月二十一日  
堺留学生会館オリオン寮

今年も留学生の皆様をお迎えし、国際交流茶会を行いました。茶会を通し「日本」の文化を体験して頂いております。私たちが青年部にとっても文化交流ができ、素晴らしい学習の機会になっています。



**総会・卒業茶会**  
十二月十二日  
芝苑

第十八回なみはや青年部総会・卒業茶会・懇親会を来賓の先生方をお迎えし開催致します。  
《祝「卒業」》  
大下典子さん  
大塚典子さん  
おめでとうございます。今後ともご指導のほど、宜しくお願い致します。

茶道具 やまこう

吹田市豊津町1-30  
江坂ビル5F(1Fりそな銀行)  
TEL 06-6386-6706  
地下鉄御堂筋線 江坂駅5番出口向い  
<http://www.yamakou.jp/>

 **café**  
PROCYON

〒553-0004 大阪市福島区玉川1-4-17 ボナール旭1F  
TEL.06-6441-2020  
OPEN 08:00 ~ CLOSED 27:00 (FOOD LO 21:00)

# 伝えよら日本のこころを！ 広めよら人の輪を！



題字は鵬雲斎大宗匠筆  
発行所  
淡交会 大阪南支部  
永和青年部  
摂津市別府1-11-15  
佐竹 貴代美 方

## ご挨拶

次期部長 津和 邦明



次年度の部長をおおせつかりました津和邦明でございます。活動テーマを「伝えよう 日本のこころを！広めよう 人の輪を！」とさせていただきます、今年から行っている大きな一碗運動を通じて茶道を身近なものに感じて頂きたいと思っております。また、その運動を通して「ありがとう」「ごちそうさま」の言葉の大切さや感謝・思いやる心に触れて頂ける機会にしたいと考えています。そして、青年部活動が楽しいという輪が広がり、一人でも多くの仲間と共に茶道を通じて、こころを高めていただける一助になれば幸いです。どうぞ宜しくお願いします。

## 平成22年度行事

- 1月23日(土) 第一回全体会議と新年会  
チャイナテーブル
- 2月28日(日) 永和なにわ合同大寄せ茶会  
「浪漫茶会」 生國魂神社
- 4月5日(月) 水無瀬神宮献茶式副席  
水無瀬神宮
- 7月19日(月・祝) 会員交流行事「作陶」  
吉向十三軒窯
- 9月12日(日) 第二回全体会議と古帛紗作り  
大阪市立中央会館
- 11月21日(日) 七五三茶会  
生國魂神社
- 12月12日(日) 総会  
ホテルモントレグラスミア大阪

## 永和なにわ合同大寄せ茶会「浪漫茶会」

二月二十八日(日) 生國魂神社

雛祭りも近い二月末、永和なにわ合同で大寄せ茶会を行ないました。永和青年部は薄茶席を担当させて頂き、床には鵬雲斎大宗匠筆の「弄花香滿衣」を掛け、立鼓の花入、棚には誰が袖を使い、手作りの流し雛の菓子器でお客様をお迎えしました。



青年部に入りまもなく一年。数少ない茶会参加の中でいろいろな事を学んでいたつもりでしたが、今回初めて水屋をお手伝いさせて頂いたとき、お客様の反応やスタッフの動きなどを改めて見る事ができたように思います。趣向の流雛設えや、手作りの菓子器にお客様から歓声が上がると、茶席を楽しんでいただけではないのを感じました。そして先輩方の所作にお客様をおもてなしする思いを改めて感じました。茶事の基本に立ち返ったような気がした今回の経験を大切に、今後も茶道を学んでいきたいと思っております。

## 大きな一碗運動

第15回青年部全国大会に向け行なわれた「わたしの一碗運動」を、全国大会終了と共に終るのではなく、茶道を知らない方々へ茶道に興味を抱いて頂く為、引き続き「大きな一碗運動」として始めました。

- 四月二十九日(木・祝) 三十碗  
高槻市清水コミュニティセンター
- 五月九日(日) 百碗  
高槻市本山寺
- 六月六日(日) 百碗  
吹田市立博物館
- 七月二十五日(日) 百碗  
生國魂神社参集殿
- 八月七日(土) 百碗  
大阪市立新庄小学校
- 九月二十三日(木・祝) 五十五碗  
大阪狭山市 狭山池
- 十月三十一日(日) 九十碗  
千里丘市民センター
- 十一月二十一日(日) 九十碗  
生國魂神社





**第一回全体会議と  
新年会**  
一月二十三日(土)  
チャイナテール

ワシントンプラザホテルのチャイナテールにて、今年最初の行事、全体会議と新年会を行いました。今年行事予定について話しあった後、OBの皆様にもご参加頂き新年会を行いました。



**水無瀬神宮献茶式副席**

四月五日(月) 水無瀬神宮

今年の水無瀬神宮献茶式副席を永和・なにわ青年部で担当させて頂きました。雨や花冷えになることが多い献茶式ですが、暖かな陽気に包まれた野点日和となりました。

近畿第二ブロックの海外事業成功を願って、花入や蓋置などさまざまなお道具にて舶来物を使い、和親棚は丸・三角・四角を一つずつ並べて用いる事によって、淡交会の親支部・青年部・学校茶道の三つが形は違えど心は一つという気持ちを表しました。



きました。ウグイスの鳴き声も会を盛り上げてくれましたので、お客様皆様には春のひと時を楽しんで頂けたことと思います。

**会員交流行事「作陶」**

七月十九日(月・祝) 吉向十三軒窯

吉向十三軒窯にて、幹事長先生・OBの皆様にもご参加頂き、灰被り茶碗作り挑戦しました。

灰被り釉で制作する場合には、他の釉薬の楽茶碗とは一緒に焼成できないため、今回は全員灰被り釉で作成する事となりました。

制作前に作陶の行程、自然釉についてご説明いただき、苦戦しながらもなんとか成形できました。

自然の化学反応が作り出す造形が、吉と出るか凶と出るか、焼き上がりをワクワクして待っております。



**第二回全体会議と古帛紗作り**

九月十二日(日) 大阪市中央会館

幹事長先生・副幹事長先生にもご出席頂き、上半期の行事報告と、秋以降の予定などが話し合われました。会議終了後はOBの方にもご参加頂き、古帛紗作りを行いました。

お客様をおもてなしする際に、お料理だけでなく、色々とお道具も自分自身が作ったもので迎えられるならば会話も弾みます。世界に無二の宝物となりました。また機会があれば手作り会に参加したいと思います。



空調設備工事 ・ 衛生設備工事

**株式会社 TSUN<sup>2</sup>**  
ツン ツン

〒599-8248 堺市中区深井畑山町 150-19  
TEL (072) 281-7720 FAX (072) 281-7731  
〒104-0045 東京都中央区築地 1-2-1  
レジデンシア銀座イースト310  
TEL (03) 6677-1914 FAX (03) 6677-1914

TSUN<sup>2</sup> INC.  
大阪本社  
東京営業所

1945年創業  
鋼材・重量物の専門輸送

**西日鋼運輸株式会社**

本社：大阪市住之江区平林北2-2-16  
電話：06-4702-1600  
<http://www.nishinikko.co.jp>



題字は鵬雲斎大宗匠筆

発行所

淡交会 大阪南支部  
なにわ青年部

西宮市上甲東園 5-6-7  
吉田 裕子 方

### ご挨拶

部長 中谷 庄治朗



「今日は八木さん遅刻かな」今でもそんな錯覚を起こしてしまいます。「浪漫茶会」の水屋でいつものように鮮やかな手際で次々にお茶を点てながら、合間には差し入れのシュークリームを美味しそうに頬張っていた食いしん坊の八木さん。八木さんのいる水屋はいつも明るくにぎやかでした。そんな光景が昨日のことのように思い出されます。

八木宗新部長の突然の訃報が届いたのは七月三十一日のことでした。私たちはその悲しい現実をいまだに実感できません。私たちにわ青年部の「なにわ」の中心には、いつ

も八木さんがいました。八木さんという大きな存在を失い、私たちの心にはぽっかりと穴が開いてしまいました。私が大好きで、出会いを何よりも大切にしている八木さんの精神が今もしっかりと息づいています。

八木さんに導かれて青年部の活動に入り、部長という大役を二年間にわたって務めさせていただきましたが、来年度は島田新部長にバトンタッチさせていただきます。八木さんのお恩に報いることができたかどうかは甚だ心許ない限りですが、これからも八木さんが遺された「なにわのわ」を大切に育てていきたいと思っています。八木さんは私たちなにわ青年部ひとりひとりの心の中に生き続けます。八木宗新先生のご冥福を心よりお祈りしつつ、ご挨拶とさせていただきます。

### 新任のご挨拶

来期部長 島田 真輔



この度、なにわ青年部第七代部長を拝命することに

なりました島田真輔です。本年八月、なにわ青年部第五代部長としてまたブロック長として活躍されていた八木宗新様をご担当の豪州ミッションを前に急逝されました。突然のことと言葉が見つからない中で大任を仰せつかることになりました。

八木宗新様が青年部部長をされていた二年間のテーマは、会員相互の親睦をはかることを目的とした「みんなで創ろう なにわのわ」でありました。その後、中谷部長が「広げよう なにわのわ 高き心を共に創り、をテーマに会員と共に創り、心を高めるといふ想いで「なにわのわ」を広げられました。私もこの「なにわのわ」というコンセプトを引き継

### 新年会・合同会議

一月二十日  
於 錦城閣

今年の一月二十日に天満橋キャッスルホテル三階の錦城閣という中華料理屋で全体会議&新年会を開きました。

新年会も兼ねてと云う事でOBの皆様にも参加していただき大勢で終始和やかな雰囲気でした。料理の方も味も量も申し分なくお腹を空かせて参加した甲斐があったと思えますが少し量が多かったです。皆さんが土産に持って帰る程でした。

今年も幸先の良い始まりとなったのではないでしうか。



各種チェーンコンベヤ及びその周辺機器・設計・製造・販売

## テイサ産業株式会社

代表取締役 尾山 聡 一

本社 〒569-0832 大阪府高槻市唐崎中3丁目2番10号  
TEL(072)678-6296 (代)・FAX(072)677-6292  
大阪営業所 〒110-0008 東京都台東区池之端1丁目1番7号  
東京支店 (プロスピル)  
TEL(03)3836-3651 (代)・FAX(03)3836-3767

西日本営業所 (0836)41-6800 (代)  
宇部工場 (0836)41-6800 (代)  
北海道事務所 (0134)61-5400 (代)  
大阪工場 (072)678-6292 (代)

<http://www.teisa.co.jp>

## なにわ随一 和田八

かまぼこの



〒553-0003 大阪市福島区福島5丁目4番21号  
TEL.06-6346-7701 FAX.06-6346-7702  
フリーダイヤル 0120-888012 [受付時間 A.M.9:00~P.M.5:00]  
ホームページアドレス <http://www.wadahachi.co.jp>



**浪漫茶会**  
二月二十日  
於 生國魂神社

生國魂神社にて、大阪南支部永和・なにわ青年部の合同初茶会が行われました。早朝の雨でお呼ばれに来られるお客様を案じているとその後見事に晴れ上がり素晴らしい茶会日和になったかと思えます。

前日より趣向を凝らして準備した甲斐があったと云うものです。

ハプニングも無く毎席大勢のお客様をお迎え出来、本当に嬉しく思います。

明日から新しい月を迎えますが初茶会の名の如く、浪漫溢れる春を迎えたいものです。呼ばれに来てくださった方は勿論の事、主催側の両青年部の皆様、今日はお疲れ様でした。



**水無瀬神社献茶式**  
四月五日

桜の香り漂う四月上旬爽やかな風に満たされながら、お献茶が執り行われました。

前日まで雨の心配があり、青年部の副席会場の準備もギリギリまで慌しいものでしたがなんとか当日は、暖かな春の日差しが顔を見せられました。

お献茶も無事に終わり、坐忘斎御家元、容子様、万紀子様、伊住公一朗様と豪華なお客様で緊張したのを覚えています。

その後も大勢のお客様が来られ、忙しい中にも充実した一日だったと思います。



今年の七月二十三日、連日の猛暑が続き、身も心もぐったりしていた頃、その知らせは突然来ました。

八月中旬、約三週間後に控えた青年部のオーストラリア事業の最終打ち合わせの為に、出国していた八木さんが帰国途中の香港の空港内で倒れたと言う知らせでした。

**八木宗新さん  
おつかれさまでした**

初めはなんの冗談だろうと思った事を覚えております。

お母様や、お社中さんが八木さんの収容された病院へ向かう為、領事館の協力を受けて出国の準備を慌しくされている時、私は領事館からの電話が来るかもしれない為の電話番号として八木さんの自宅で待機していました。しかし、その時は心のどこかで八木さんはすぐに回復し、いつもの人懐こい笑顔を浮かべ

「いやあ、えらい目に遭いました(笑)」

と元気な姿で帰国し、何も変わらない何時もの日常が返ってくるものと考えていました。

そして七月三十日、無情にも一番聞きたくなかった知らせが入りました。八木さん永眠の連絡です。

その知らせを聞いた時はどこか頭が麻痺しているようで、悲しいと思える思考さえ止まっていた気がします。その後のご遺体での帰国の手続き、お通夜、お葬式の準備等で忙しい毎日でしたが、まだ八木さんの顔も見れない状況でしたのでどこか他人事の様に見える感じがしました。八月四日、八木さんの無言の帰宅を出迎え、八木さんの顔を拝見しました。

「いやあ、えらい目に遭いました(笑)」

と元気な姿で帰国し、何も変わらない何時もの日常が返ってくるものと考えていました。

そして七月三十日、無情にも一番聞きたくなかった知らせが入りました。八木さん永眠の連絡です。

その知らせを聞いた時はどこか頭が麻痺しているようで、悲しいと思える思考さえ止まっていた気がします。その後のご遺体での帰国の手続き、お通夜、お葬式の準備等で忙しい毎日でしたが、まだ八木さんの顔も見れない状況でしたのでどこか他人事の様に見える感じがしました。八月四日、八木さんの無言の帰宅を出迎え、八木さんの顔を拝見しました。

その時始めて頭の思考が動き出した様に、脳裏に今までの八木さんとの思い出が止まることなく溢れ、涙も気付かない内に溢れてきました。お通夜、お葬式、共に沢山の、本当に沢山の参列者の方々がお見えになり、八木さんの人望・人脈の大きさに驚くと共に、こんなにも悲しむ人達を残し、半年前先に旅立たれた八木



まるで眠っている様な安らかな優しい顔は、今でも忘れません。

その時始めて頭の思考が動き出した様に、脳裏に今までの八木さんとの思い出が止まることなく溢れ、涙も気付かない内に溢れてきました。お通夜、お葬式、共に沢山の、本当に沢山の参列者の方々がお見えになり、八木さんの人望・人脈の大きさに驚くと共に、こんなにも悲しむ人達を残し、半年前先に旅立たれた八木

宗俊先生の元へ逝かれてしまった八木さんに、ある種の怒りの様な感情を覚えたのを記憶しています。

若先生、無事に大先生とお会いできたのでしょうか。大先生が亡くなって半年、八木先生と呼べず、何時もの癖でつい若先生と呼んでしまっていたままのお別れになりましたが、いつかまたお会いするまでいつもの笑顔でいてくださいいね。

**M カネエム工業株式会社**  
KANE-M 代表取締役専務 島田真輔

〒581-0813  
大阪府八尾市泉町1丁目93番地  
Tel 072-999-1231 Fax 072-998-7744  
E-mail kane-m@alpha.ocn.ne.jp  
URL http://www.kanem.com

NK KQA ISO 9001 ISO 14001  
JAB QMS, EMS Accreditations R006, RE018

HARMONY & SINCERITY  
SINCE 1902

**中谷運輸株式会社**  
nakatani

大阪市港区海岸通1-5-22 〒552-0022  
Tel.06-6572-5021(代) Fax.06-6574-1023  
http://www.nakatani-grp.com



題字は鵬雲斎大宗匠筆

発行所

淡交会 大阪北支部

天神青年部

大東市川中新町 1-201  
畑中 成子 方

ご挨拶  
部長 青山 総一郎



今年度は年間のメインテーマとして、「こだわろう何事にも」サブテーマに「事前計画と事前準備をしっかり行いましょう！」を掲げて運営を推進して参りました。なぜこのようなテーマを選んだかと言いますと、ここ数年の天神青年部メンバー一人ひとりの活躍ぶりを見て、茶道本来のおもてなしの心、人に喜んでもらうことの原点に戻って青年部一丸となって取り組んでいってほしいと思ったからです。そして着実にこの目標に向かって一歩一歩進んでいると確信しています。



最後になります。私自身天神青年部の部長として二期四年目を迎えますが、次の世代へのバトンタッチを考えまして、今限りで部長職を辞任させて頂くことに致しました。後任には現副部長の松山大祐君が就任します。これまで大阪北支部の親先生、天神青年部メンバーをはじめとして関係者に支えて頂き無事に出発しましたことを心より感謝申し上げます。

# 合同茶会

## テーマ「あけぼの」

三月七日(日) 於生魂神社 玉秀庵

井上 竜太

三月七日、生國魂神社で合同茶会に、濃茶のお点前とお運び担当で参加させて頂きました。緊張感の中お茶会は進められ、私にお点前が回って来ました。「一期一会」の精神で、美味しくお茶を飲んで頂きたいという思いでしたが、襖を開けた途端そのような余裕はなくなり、「はて？帛紗とはどのようにさばくものだったのか」と一瞬忘れてしまう位の緊張感で汗ビツシヨリになりながら無事に終了することが出来ました。

宮崎 知子

二〇一〇年青年部に入会させて頂きました。入会してまもなく合同茶会に参加させて頂いただけの機会を与えていただき感謝しております。合同茶会に向けて皆さんの意見やお茶に対する考え方を聞き、自分自身、勉強不足を痛感いたしました。




**HAGOROMO**  
株式会社 羽衣組  
〒660-0882 尼崎市昭和南通7丁目168番地  
TEL06-6411-4301 FAX06-6411-4747

世界初をカタチに。  
あらゆる設計から製造まで世界初の提案



**SUNPAC**  
株式会社サンパック  
〒564-0063 大阪府吹田市江坂町1-17-14 江坂吉川ビル4F  
TEL:(06) 6369-5681 FAX:(06) 6369-5688  
http://www.sunpac.co.jp/



西崎 玲子

『お点前頂戴致します。だよね』小声で囁く声。どうやらお茶を頂く際の説明で『お点前』が抜けたと言いたいらしい。子ども茶道教室とはいえ、既にお稽古を始めている子もいることを肝に命じ、模擬茶会への襖の開け閉め、御席入りの仕方、お床の拝見、と順番に説明しつつ、『これはさっき覚えてたよね』慎重に頷いて真剣に取り組む子ども達の姿がとて美しく、この教室は教える側のためのものでもあったのだと改めて思いました。



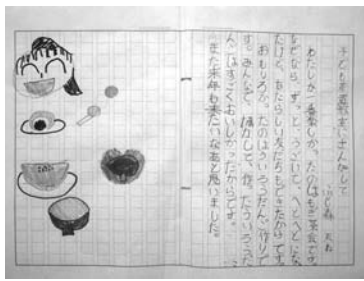
古川 文子

子ども達と、すべてに心を配って下さった青年部の仲間達、三色団子作り方指南から美味しい外郎生地提供までご協力頂いた日乃出菓舗の御主人に深い感謝でいっぱいです。ありがとうございます！

最近観た映画の台詞に「世界中が play ground. 遊ばないともったいない。大人は遊び方を忘れていくけど:(かなりうる覚え)」というのがありました。子供達を見ていてその言葉を思い出しました。

和菓子づくり、マナー教室・模擬茶会、ムササビ観察、近くの普通の公園での散歩、壇上伽藍、女人堂等々、どこへ行っても、目いっぱい真剣に楽しんで、何かしら面白いことを見つけてはしゃいでいるのを見て、自分自身が大人目線で、物事を少し冷めて見ていることに気付かされました。

事業は噂どおり、確かに大変でした。よそ様の子供を預かっているという責任、また準備やスタッフへの指示等、岡田さん本当にお疲れ様でした。また、子供達



から目をはなせない二日間、スタッフもヘトヘトだったと思います。

しかし、エネルギーに満ち溢れた子供達から学ぶべきことも多く、大変充実した高野山の行事でした。天気にも恵まれ、事故もなく無事に終えたことが何よりです。ムササビも見ることができましたし。

とは言いながらも、今度はゆっくりと大人同士で、南院さんでお茶事などしたものです。

卒業おめでとう！

木村 泰子

天神青年部のメンバーとして初めて昨年の六月に銀山寺であいの茶会に参加し、お香作り席を担当しました。その後いろいろな行事に参加し、沢山の方々とお逢いできお話し、お勉強にもなりました。



青年部のお茶会を行う際にはメンバーで打ち合わせが行なわれ、お茶会当日は青年部全員でお客様に対しておもてなしをし、終わると最後に反省会が行われていく様子が青年部の方々が茶道に取り組む姿勢と茶道への心を強く感じ私のこれからの茶道をはじめ全てに對しての勉強とさせていたできます。

思い出としては多々あるのですが、成田山での献茶式で鵬雲斎大宗匠にご拝謁でき一緒に御写真を撮らせて頂き夢の様な時間を過ごすことができました。

平野由美子

短い期間ではありましたが、青年部に参加させていただき、ありがとうございます。

思い出せば、入会早々足の骨折で一年近くを棒に振り、皆様とも一緒にできないまま、何とももどかしい思いを味わいました。それから、なかなか仕事や家庭との両立ができず、思うように活動ができないうまま卒業を迎えてしまい、ちょっと心残りです。

神山部長を始め皆さまには大変お世話になりました。いろいろとご迷惑をおかけしたことを心よりお詫びいたします。

これから天神青年部をはじめ、各青年部の方々の活躍を心から応援をさせていただきます。

約二年の短い期間でしたが青年部を通しての沢山の出会い、大切な思い出ができて、素敵で大切な時間を一緒に過ごしていただくことができました。本当にありがとうございました。

有難うございました。

これで青年部は卒業いたしますが、皆様との出会いに感謝し、これからもお茶を楽しんでいきたいと思っています。本当にありがとうございました。又、お目にかかれる日を楽しみにしております。



題字は鵬雲斎大宗匠筆  
発行所  
淡交会 大阪北支部  
なにわ津青年部  
枚方市星ヶ丘 2-32-3  
西川 美香 方

### ご挨拶

部長 塩谷 将規



親先生方をはじめ青年部メンバーの皆さんには、平素よりご厚情やご協力を賜り、ありがとうございます。ご縁をいただいで青年部の部長を拝命し、早いものでもうすぐ二年の月日が流れようとしています。茶道の世界に触れ、その奥深さに驚きながら、新たな学びを頂いてまいりました。その度に感じることは、「人」が「人」に対して何を上げてあげることができるのか？を探求し、掘り進んで積み上げてきた気持ちの重さです。茶道の本質は、人として



私自身は、お茶会で大切なことを大学を卒業して以来ということもあり、正直不安ばかりでした。当日は朝からあいにくのお天気で、心配しておりますが、親先生の方々に始めました。

日頃の稽古不足を後悔しつつも、何とかこなせたのはお客様や先輩方のおかげだと感謝しきりでした。お運びのときも、お客様から温かいお言葉をいただき、皆様が青年部の若くアイデアにあふれたお茶会をとて楽しんで、足を運んでく

振り返ってみると、学生時代に茶道を始めてから十年余り、親先生を始め、た

人に対する心を醸成していくことではないかと最近つくづく感じています。世の中の環境や風俗、流行などは時代によって変化し続けます。でも人が人として生きていくための気遣いや感謝の心は、どんなに時代が変わっても人同士が接する為に欠かせない必要不可欠なものだと思います。その「人」への思いを大切にしながら、でも青年部らしく時代のエッセンスも少し盛り込み、「来て」「して」「触れて」楽しい、なにわ津青年部にしていきたく願っています。

「人」への思いを感じ、でも楽しい青年部の実現に向け努力してまいる所存です。皆様のご指導ご鞭撻、さらにはご厚情とご協力を心よりお願い申し上げます。ご挨拶とさせていただきます。

私自身は、お茶会で大切なことを大学を卒業して以来ということもあり、正直不安ばかりでした。当日は朝からあいにくのお天気で、心配しておりますが、親先生の方々に始めました。

私には薄茶席の担当で、お点前も何度かさせていただきましたが、「お稽古してきたから大丈夫だろう」と思っていたにも、いざお客様の前で始めると真っ白になり焦ることもありましたが、半東をしてくださった先輩方の軽妙なお話で場がなごみ、大いに助けていただきました。

これからはお茶菓子も大切にいただこうと思えます。青年部では、これまでに経験したことのないこと、たくさん勉強することがあり、楽しみや茶道への興味が大きくなっていきそうです。振り返ってみると、学生時代に茶道を始めてから十年余り、親先生を始め、た

### 天神・なにわ津 合同茶会 「あけぼの」

三月七日 福本 穂齋



め、たくさんのお客様に来ていただき、雨空も吹き飛ばすような、うれしい気持ちでいっぱいになりました。青年部の先輩方が一生懸命に取り組んでいる姿に刺激されて、私も初心に帰ったような新鮮な気持ちで、緊張感を持ってお客様をおもてなしする大切さを感じ出し、充実した一日を持つことができました。

くさんの先輩方に手をひかれるようにして導かれ、今回青年部に新入させていただきました。これも何かの縁と思い、これからはお役に立てるよう、一杯努力します。まだまだ半人前で、丁稚にも使えないような未熟者ではありますが、今後ともご指導のほど、よろしくお願いたします。

### 天神祭献茶船

七月二十五日 福上 早世子



悪戦苦闘しました。こうやってお茶菓子を作られていくのかと大変感心させられました。これからはお茶菓子も大切にいただこうと思えます。青年部では、これまでに経験したことのないこと、たくさん勉強することがあり、楽しみや茶道への興味が大きくなっていきそうです。振り返ってみると、学生時代に茶道を始めてから十年余り、親先生を始め、た

に思いながら水屋の準備も  
整い来賓の方々をお迎えし  
て、西日もようやく隠れた  
頃に出航しました。

御鳳輦船に近づき献茶箱  
と菓子高杯の奉納も無事終  
わり、お弁当を頂きながら  
船上という特等席で天神祭  
を楽しむことができました。

たくさんの方が行きかき、  
川沿いは人であふれかえっ  
ている中、真近で見る花火  
は迫力があり感動しました。

大阪を代表するお祭りに、  
船上から拝見できる貴重な  
体験をさせて頂きました。  
ありがとうございました。



### 奉仕茶会

大阪城ケアホーム

九月五日

横川 正義

大阪城ケアホームでの奉  
仕茶会に出席しました。

この奉仕茶会は、毎年な  
にわ津青年部が行っている

お茶会です。

奉仕茶会は大阪城ケアホ  
ムの各階(四階〜二階)の  
方とデイサービスの方とで  
一席ずつ行い、一日で合計  
四席を行いました。お茶会  
の流れとしては、お点前を

始める  
前に席  
の方々  
に一言  
挨拶を  
行い、  
お点前  
に入り



ます。後の流れは、通常の  
お茶会と同じですが、お茶  
を出し終わり、「お茶体験」  
とし、お茶碗と茶笥をお渡  
しし、お茶を自身で点て

て頂き、お茶に触れて頂き  
ました。一席につき二〜六  
名様希望される方がいらっ  
しゃいました。初めての方

や中には茶道の経験がある  
方がお茶を点て、大変喜ば  
れました。普段何気なくお

茶をお出しする事がありま  
すが、奉仕茶会で、お茶を  
お出しすると、多くの方が

大変喜ばれ、一碗をお客様  
に出し喜んで頂く大切さを  
感じ取ることが出来ました。

この気持ちを忘れずに今  
後の茶道だけではなく人生  
に活かしていきたいと思っ  
ました。

### なにわ津茶会

「今昔」

ウエスティンホテル

九月二十日

小林 智子

ようやく秋風が吹き始め  
た九月二十日、ウエステイ  
ンホテル大阪に於いてなに  
わ津茶会が行われました。

テーマは「今昔」という  
ことで、近代的なホテルの  
七階で伝統的な茶会を行う  
こと、また、古き茶道具の

中で一点、茶会前日に削り  
あがった会員手作りの茶杓。  
極めつけは濃茶のあとの変  
わり続き薄茶?です。

お茶  
を習っ  
ていて  
も家に  
お道具  
がそろっ  
ている

人はなかなかいません。そ  
こで、茶笥とお抹茶があれ  
ばおもてなしができるので  
は、と皆で知恵を絞りました。

茶器にティファニーの小  
物入れ、茶笥は倒れないよ  
うにナフキンリングにさし、  
片口でお茶を点でてデミタ  
スに注ぎ分けます。

お菓子は会員手作りのクッ  
キーをソーサーに載せまし



た。塩  
谷部長  
が「私  
の一碗  
運動」  
を実践  
すべく、

全席で茶笥を振ってくださ  
いました。

どうなることかと、不安  
でしたが、先生方みなさま、  
青年部らしいと温かいお言  
葉を頂きありがたいことで  
した。また、これなら家でも  
やれそう、とおっしゃる

お客様もいらっしゃって、  
この一碗が広がっていけば  
これに勝る喜びはございま  
せん。

多くの皆様のおかげで無  
事に終えることができました。  
ありがとうございました。

「今昔」とお菓子の銘「菊  
日和」を詠みこんで一首  
「今昔のかわらぬ心  
菊日和かな」

伝えたく茶の道歩む  
菊日和かな」



### ご卒業おめでとうございませす

卒業のご挨拶

稲葉 久司

ありがとう  
ございました



思い起こせば新たに設立  
された「大阪北支部なにわ  
津青年部」の当時の丹羽部  
長に誘われ、いきなり副部  
長という大役を仰せつかり、  
茶道の何も知らない私が、  
淡交会青年部の一員として  
二十年近くも活動してまい  
りました。

その間五期十年間も青年  
部の部長を務めさせて頂き、  
ご宗家の皆様を初め、総本  
部の担当の皆様と色々なお  
話しをさせて頂き、また活  
動をさせて頂く機会を持つ  
ことができ、多くの勉強を  
させて頂いたことが出来  
ました。特に二〇〇〇年に  
大阪国際会議場で開催され  
た淡交会近畿地区大会の式  
典部分を青年部が任せられ、  
総本部の野口課長様のご指  
導の元、無事に成功に導け  
たことは我ながら良く頑張  
った思い出として心に残っ  
ております。

また多くの方のご協力の  
お陰で、京都大徳寺興臨院  
大阪の名料亭 花外楼、海  
遊館、山本能楽堂・・・と  
過去には考えもしなかった  
場所をお借りしてお茶会  
も企画することが出来き、  
ご参加頂いた皆様から「と  
ても楽しいお茶会だったよ。  
次も期待しているね。」と  
おっしゃって頂いたことが  
とても嬉しく、次のお茶会  
の企画にまた頑張ろうと思  
う毎日でした。

最近では茶道を取り巻く世  
の中の環境も大きく変わり、  
青年部の活動も色々難しく  
い時代になっていきますが、  
最初から「無理・出来ない」  
などと思わずに、多少の失  
敗は笑って済まし、青年ら  
しいチャレンジする気持ち  
をもって取り組んで行って  
ほしいと思います。

最後になりましたが、今  
までご指導いただきました、  
お家元様・ご宗家の皆様、  
淡交会総本部の皆様、そし  
て大阪北支部の歴代の幹事  
長先生はじめとする先生の  
皆様、なにわ津青年部を卒  
業された先輩方、現役の皆  
様に心より御礼を申し上げます。

ありがとうございました。

ありがとうございました。

ありがとうございました。

ありがとうございました。

ありがとうございました。

平成22年 テーマ・目標

# 広げよう友情、伝えよう未来へ

## お茶を通して、協働し共感できる仲間づくりを！



題字は鵬雲斎大宗匠筆

発行所

淡交会 堺支部

和泉青年部

堺市西区浜寺船尾町西5-99

貴田 香代子 方

### ご挨拶

貴田香代子



楽しく参加できる青年部を目標に、この2年間、活動をしてまいりましたが、まもなく任期も満了となります。あっとい間の2年間でした。ありがとうございます。

本年、堺支部青年部が結成四十五周年を迎え、大仙青年部と合同で記念茶会を開催いたしました。こまごま支えて下さいました親先生活をはじめ、諸先輩方や多くの皆さまに深く感謝申し上げます。

四十五周年の節目の年に部長をさせて頂いた皆さま、ありがとうございました。この2年間の多くの皆さまのご支援・ご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。

### ご挨拶

山本知加子



このたび貴田部長から引き継ぎ、大役を務めさせて頂いたこととなりました。青年部在籍年数は長いもののまだまだ勉強不足で、部長と名乗ることなどおこがましいのですが、お引き受けしましたからには皆様のお役に立てるよう微力ながらも精一杯努めてまいりたいと存じます。

皆様と一緒に青年部活動を盛り上げ、活動を通じて楽しく充実した時間を共有できれば幸いです。なにとぞご指導ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

### 総会・初茶会

二月七日(日)

於 堺市東文化会館

二月七日(日)東文化会館にて総会・初茶会が行われました。当日は、少し寒さはありませんでしたが、天気がよく清々しい日でした。初めに、総会が行われました。総会では、行事報告・

会計報告等が行われ、その間に八木ブロック長をはじめブロックの方が二名来られ、豪州ミッシェンの案内をして下さいました。内容はとても興味深い経験になると思われました。そして、「今年の夏は『豪州で集合!!』というかけ声を皆で言って、帰って行かれました。上から読んで下から読んで『豪州で集合!!』は、なるほど、うまい!!と感心しました。



その後は、初茶会をして、点心をいただきました。

お茶席では、皆さん和気あいあいとされ、とてもいい雰囲気の中、私は久しぶりにお点前をさせて頂きました。いつも通り多少は緊張するのですが、すぐく和やかだったので、大丈夫かなと思っていたら、こういう時に限ってすごい間違いをしてしまい、自分

### 平成22年度行事

2月7日(日)

総会・小寄せ茶会

於 堺市立東文化会館

4月11日(日)

美術館鑑賞

於 松花堂美術館

5月30日(日)

小寄せ茶会

於 泉の森ホール

10月16日(土)

堺まつり

於 南宗寺 本願院

11月23日(火・祝)

堺支部青年部

四十五周年記念茶会

「あつまれ!堺」

於 堺市立美原文化会館

12月12日(日)

納会

於 ル・クロ・ド・クロ

でもびっくりしました。気を取り直してさせて頂いた無事終了しましたが、恥ずかしいお点前をしてしまい、もっとお稽古しないといけないと痛感しました。

毎年あまり行事には、参加できていないですが、これからは、いろいろ参加してもらって勉強し、成長していければいいなと思っています。

皆様、よろしく願っています。(文田 七歩)

名代

# 深清龍

あねがし

堺出島町

電話 堺 (241) 4593 番

### 夢と感動を!

## 立志館ゼミナール

立志館ゼミナールは、南大阪を中心に小中学部26校舎、中学入試部2校舎、高校部1校舎を展開している地域密着型の学習塾です。

「わかるまで教える」という指導方針のもと子どもたちを幅のある個性豊かな人間に育成しています。

**小中学部**  
対象: 小3~中3

深井校 高石校  
光明池校 泉山校  
三國丘校 築山校  
楠校 泉大津校  
南花台校 上野芝校  
城山台校 初芝校  
宮山台校 湊寺校  
宮山台校 帯塚山校

**泉北校**  
TEL 072-292-6363

和泉校 下松校  
和泉中央校 岸和田校  
天王寺校 貝塚校  
大小路校 泉南校  
金剛東校 北野田校  
新金岡校

**三國丘本部校**  
構本部校  
TEL 072-292-0505

**三國丘本部校**  
TEL 072-240-8855

**中学入試部**  
対象: 小2~小6

**高校部**  
対象: 高1~高3

**立志館ゼミナール**



### 美術館鑑賞

四月十一日(日)  
於 松花堂美術館

四月十一日、十名の皆さんにご参加いただき、京都八幡市にある松花堂美術館へ行ってきました。散りかけながらも桜が残る庭園を散歩しながら、毎月行われている月釜に参加しました。

お隣の府といえども何かなんとなくいつもと違う雰囲気を感じながら、のどかさを感じるお席で一服いただきました。お茶のまろやかさがとっても印象的で、こんなお茶をいつも自分も点てられたらなあとうっとりでした。

また、庭園内の京都吉兆で松花堂弁当をいただき、朝掘りという筍のおいしさにまたびっくり。美術館の



展示テーマである「椿」に合わせたお庭のしつらいや細やかなおもてなしに、流石と関心。

この美術館にはいくつかのお茶室があり、一般の方もお入りいただける日曜茶会が一部を除く毎月開催されているということ、こちらでも一服をいただくことにしました。竹隠という、お庭にぽつんあるなんともしっとりとしたお茶室で一服しようだし、お茶っていいなあと改めて思ったひとときでした。

その後さらに足を伸ばし、今とってもブームの龍馬ゆかりの寺田屋と酒所であることから月桂冠大倉記念館を訪問しました。たくさん国内外からの観光客が訪れているものの、町全体がとってものんびりしており、観光船として行きかう舟を見たり、昔ながらの雰囲気を感じることができました。

今回は私の所属する事業委員会の主催行事として企画させていただきました、たくさんの方にご参加いただきました。今後何か委員会で行っていきたくと思います。今後ともよろしくお願ひいたします。

(神山 留美)

### 小寄せ茶会

五月三十日(日)  
於 泉の森ホール

五月三十日(日)泉佐野の泉の森ホールにて小寄せ茶会が行われました。今回は、手作りお点心を楽しもう！という趣向で、役員の方が手作りされた品を出席者で「知恵とアイデア」を出し合い、籠に盛付け、皆でいただきました。生麴田楽に煮物、焼き物、トマトのコンポート等々が、上品かつ綺麗に盛付けられた

点心の籠の前に、「おいしい！」「どうやって作るの？」「盛付けいい感じ！」等が飛び交いながらの楽しいひと時となりました。

その後には続き薄茶での小寄せ茶会です。こちらも役員の方が亭主や裏方をして下さり、私は客側でゆっくりお茶を楽しませていただきました。にじり口からのお席入り、お点前、お正客

### 堺まつり

十月十六日(土)  
於 南宗寺 本源院

南宗寺で行われました堺まつりで、本源院にて青年部席を持たせていただきました。私たち和泉青年部は十六日を担当しました。当日は爽やかな秋晴れのもと、多くの方々に来ていただきました。

「私たち、お茶会をはじめめてなんです。大丈夫でしょ



その後には続き薄茶での小寄せ茶会です。こちらも役員の方が亭主や裏方をして下さり、私は客側でゆっくりお茶を楽しませていただきました。にじり口からのお席入り、お点前、お正客



うか？」と不安を持ちながらも、利休居士のふるさと堺のお茶会にきていただきました方々にも、また、お茶を良くご存知の方々にも、ひとときの間、楽しんでい



のやりとり等々、お稽古とはまた違う勉強をさせていただきました。少ない参加者でしたが、和やかなゆっくりにしたお茶会を楽しめる時間となりました。ただ、新しくお仲間になっていただいた若佐さんを「ようこそ和泉青年部へ！」と歓迎をこめたお茶会でもてなす



ただけるようおもてなしに気を遣いました。「おいしかったです。」とおっしゃってくださいました言葉に、うれしい気持ちにさせていただきました。

久しぶりの大寄せのお茶会で緊張しましたが、親先生のご指導の下、みんな力を合わせてすることができました。私たちだけでもしっかりできるように、これからも益々精進をしたいと思ひます。

(植村 純子)



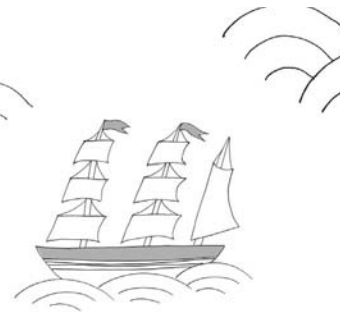
はずが、最初から最後まで色々とお手伝いいただき、少し申し訳ない気持ちが残ってしまいました。が、これからも楽しく一緒にできるような感じがし、新しい出会いに感謝したいと思ひます。これからもどうぞよろしくお願ひいたします。

(山口 純子)



大仙青年部 年間テーマ

# 深めよう絆 つなごう心の輪



# 青泉

題字は鵬雲斎大宗匠筆

発行所

淡交会 堺支部

大仙青年部

堺市堺区熊野町東 1-2-22  
松倉 正一 方



ご挨拶  
来期部長 山本繁美



ご挨拶  
部長 松倉正一

平成二十三年度より、大仙青年部の部長を拝命いたしました山本繁美でございます。青年部に入りましてから、まだまだ経験の浅い私が大任を仰せつかり、心身共に引き締まる思いでこ

本年もあと少しを残すのみとなり、予定しております行事もほぼ無事に終え

る事が出来ました。そして、無事部長の大役を終えることが出来そうです。

これもひとえに親先生、育成委員会の先生方はじめ諸先輩方の御指導と皆様方の御協力のたまものと深く感謝いたします。

部長をさせて頂いて、個性の大事さと共に全体で協力して何かを作り上げていく集団の強さを学んだ様に思います。これからはこの経験を活かし、少しでも青年部にお返しが出来る様精進して参りたいと思います。今後とも、より一層のご協力とご指導ご鞭撻を賜ります様お願い申し上げます。挨拶とさせて頂きます。

させていただきます。

そんな短い青年部歴の中で感じましたことは、青年部活動に参加すれば、出会いと経験が凝縮して得られるということでした。

今後も一人でも多くの方が青年部に参加され、自分の青年部と実感して頂ければ幸いです。微力ですが、精進を尽くす覚悟でございます。

親支部の先生方のご指導ご鞭撻、会員の皆様のご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。



～ 手作りのおせち料理 ～



**初総会**  
一月三十一日(日)  
羽曳野市 円想

羽曳野の「円想」で平成二十二年度の総会を行いました。関西地方で有名なグルメ雑誌「あまから手帖」の編集長であった水野多津子さんの旧住居をそのまま茶室として利用できる施設で、閑静な住宅街の中であり、故人の温かみがそのまま感じられるような茶室でした。前年度の行事報告や会計報告などの総会を行った後、お茶と会員の手作りのおせち料理と雑煮の点心を頂きました。

当日はあいにく雨でしたが、雨がますますとしっかりと落ち着いた雰囲気となり心静かにお茶を頂く事ができました。青年部として初めて利用する茶室で、本年度よりの新入会員も迎えて新年度の総会となり、新しい気持ちで開催できたことを幸せに思いました。



服部 倫子

**平成二十二年度 年間行事**

- 一月三十一日(日) 初総会 羽曳野市 円想
- 三月七日(日) 交流行事 滋賀県 水の郷青年部 南宗寺 研修旅行
- 五月二十二日(土) 妙国寺 呈茶 六月六日(日) 茶籠作り講座 堺市総合福祉会館
- 九月十二日(日) 臨時総会 堺市 ロスカーク
- 十月十六日(土) 十七日(日) 堺まつり 利休のふるさと大茶会 南宗寺
- 十一月二十三日(祝・火) 堺支部青年部四十五周年記念茶会「あつまれ！堺」 堺市立美原文化会館
- 十二月十二日(日) 納会 ソフィア堺



### 茶籠作り講座

六月六日(日)

堺市総合福祉会館

大仙青年部卒業生である小森宗克先生を講師にお招きし、一般の方の参加も募って茶籠作り講座を開催いたしました。



【会員のコメント】  
▼育児の息抜きに参加した茶籠作りでしたが、意外にもいい物ができ、さっそくお花見に持って出かけました。手軽に作れるので、季節ごとの籠を作って楽しんでみるのもいいと思いました。  
(奥野沙恵子)

た茶籠を友達に見せびらかしてしまいました。(笑)

違う生地や籠を使うと、趣の違う物が出来上がって楽しいでしょうね。また挑戦してみたいと思っています。良い経験をさせていただき、ありがとうございます。

(長島江美佳)

▼思いのほか簡単にも関わらず、想像以上の出来映えにビックリ!  
(奥野剛士)

▼憧れの自作茶籠。中に入るのお道具も揃えていきたいです。  
(村瀬幸子)

▼自分で茶籠を作れるとは思わなかった。作った茶籠は活用しています。  
(北林麻紀子)

【一般の方のコメント】

▼裁縫は大の苦手…。こんな私でも立派な茶籠が完成!

これも講師のお人柄?と青年部の皆さんのフォローのおかげです。  
(T・Sさん)



### 交流行事

三月七日(日)

滋賀 水の郷青年部  
寄稿 堀 由紀恵様  
馬杉 有子様

春雨けむる三月七日、近江八幡市茶道協会約八十名は、堺の青年部のお力添えのもと、南宗寺の研修旅行に出かけました。

午前中、仁徳陵と堺市茶室(仲庵・黄梅庵)、利休屋敷跡を見学し、割烹もち月一味庵にて舌鼓を打ちました。午後は、茶道具の小森商店(大茶盛に大喜び)や松倉茶舗など市内散策にご案内いただきました。

南宗寺では老師のご法話に耳を傾け、利休居士のご墓所をお参りました。また、堺の青年部より心温まるお薄茶のご接待を受け、たいへん感激しました。

利休居士ゆかりの地を訪れ、茶の道を志す者として、有意義な一日を過ごさせていただきました。本当にありがとうございます。



### ご挨拶

二十一年度卒業生  
狭間 恵三子



長い間お世話になりました。茶道がとうございました。茶道を習い始めたころから、青年部では随分新しい体験をさせていただき、楽しく学ばせていただきました。力量不足ゆえ、仕上がりに頬を染めることばかりでしたが、お茶碗を捻り、お茶勺を削り、点心の一片を拵え、お干菓子を作りました。

萬野 季代子



お茶のお稽古を始めた頃、ある程度お客さん役が務められるようになると先生がお茶会の券を手配してください。さりあちらこちらのお茶席にお邪魔させて頂きました。その中で、思えばいつも楽しい手作りの趣向でもてなして下さっていたのが青年

少し背伸びして小間のお茶席でのふるまいや、亭主の真似事などをさせていたのだのも、青年部ならではの体験だったと有難く思い出します。近年はあまり参加できずお名残惜しいことですが、皆様との楽しく貴重な時間をかさねてくれたことを、深謝申し上げます。数々のご指導を賜った先生方、諸先輩方にも心より拝謝申し上げます。これからも伝統を学びつつ、新しいことにも挑戦する、素敵な青年部でいらしてください。本当にありがとうございます。



部のお席でした。何年か経って、ご縁があって青年部に入れて頂き、まず感じたことは、先輩方が皆親しく話しかけてくださったので初めての行事参加でも居心地のよさがあったことでした。その後、行事の度に、みなさんの発想力の豊かさと、事にあたっての臨機応変さ、お客様に対する心配りに感じ、勉強させて頂きました。楽しい思い出をたくさん有難うございました。ますますのご発展を祈念しております。合掌

茶道具・華道具・美術工芸・記念品

## 株式会社 小森商店

直販部：堺市堺区熊野町東3丁2-26 〒590-0946  
TEL.(072) 233-3530  
FAX.(072) 221-6752

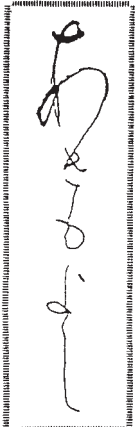
文政元年創業 茶と茶道具の店

## 松倉茶舗

〒590-0946 堺市堺区熊野町東1丁2番22号  
Tel.072(238)6188 Fax.072(222)2728

# 2011年テーマ

# とこせん♡紀州



発行所  
淡交会 和歌山支部  
紀州青年部  
和歌山市鳴神 248-3  
吉備 万里子 方

この度、松井部長の後を受けまして、部長の大役を拝命することとなりました。茶道経験も浅く、何分にも力不足でございますので、不行き届きなこと多々あると存じますが、皆様方のお力添をいただき努めて参りたいと存じますので、どうぞよろしくお願い致します。

さて、平成二十三年には地区大会をはじめ、さまざまな事業に参加、活動を予定しております。

青年部活動を通じて、友情を育み、互いに成長し、ひとりひとりが輝いていくような環境作りに努めたいと存じます。



**ご挨拶**  
次期部長  
**吉備 万里子**

皆様方のご支援、ご協力のお陰をもちまして、今年度をもって部長職を退くこととなりました。

思い起こせば四年前、部長の大役に就任して早々の紀州青年部創立四十周年記念茶会、右も左も分からない中、青年部員の皆様のご東力に支えられ、無事盛会に終えることができました。

以来四年間、皆様のご協力あればこそその部長であったと思います。

一人では出来ないことも青年部でなら出来る、また、沢山の方々のご協力で青年部活動が成り立っている、ということがわかりました。



**退任ご挨拶**  
部長  
**松井 貴裕**

いとは存じます。

今後とも、大宗匠様、御家元様をはじめ、親支部先生方にはより一層のご指導、ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

最後になりましたが、大宗匠様、お家元様、大谷様、総本部の皆様、親先生には日頃の感謝を申し上げますとともに今後一層のご指導、御鞭撻を宜しくお願い致します。

青年部諸先輩方、青年部員の皆様、四年間本当にありがとうございました。



**初茶会**  
一月二十四日  
温山荘



今年も、支部初茶会の副席を青年部が担当させていただきました。当日はお天気に恵まれ日差しも暖かく、お客様には美しい庭園の景色を楽しんで頂くことが出来て良かったです。

今年、淡交会青年部設立六十周年を迎えるので、例年にましておめでたい初茶会となりました。

こうして、一年の初めに、いつもお世話になっている親支部の先生方と一緒に初茶会をさせていただけることに感謝したいと思います。

金子 芳

梅の花もちょうど満開になったこの日、観光バスで訪れた方・ツーリング途中で寄られた方・カメラマン・家族づれ等、いろいろな方々にお茶を一服差し上げることができました。

お抹茶を飲みたいと声をかけてくださる方も多く、お昼過ぎには用意していた

観梅茶会  
二月二十一日  
紀州田辺梅林

二月といえば一番寒い時期ですが、お茶会当日は春を思わせる暖かな日になり大勢の方が観梅におとずれました。

梅の花もちょうど満開になったこの日、観光バスで訪れた方・ツーリング途中で寄られた方・カメラマン・家族づれ等、いろいろな方々にお茶を一服差し上げることができました。

お抹茶を飲みたいと声をかけてくださる方も多く、お昼過ぎには用意していた

観梅茶会  
二月二十一日  
紀州田辺梅林

お菓子が無くなってしまいう程です。じょっとお点前を見られ緊張する場面もありましたが、「おいしかった。ありがとう。」の言葉にこちらも「ありがとう」という気持ちになった一日でした。

岡本 由美

心に宿る技術で応える。

**葵社 喜多工務店**

代表取締役 社長  
**北 裕喜彦**  
YUKIHIKO KITA

〒649-2211 和歌山県西牟婁郡白浜町1065番地10  
TEL.0739(42)2313(代)FAX.0739(43)2215  
http://www.aikis.or.jp/~kita-co/index.html  
E-mail kita-co@vm.aikis.or.jp






### なかなか茶会

六月二十日  
御坊小竹八幡神社

お菓子作りにおいては、石川県から松講師先生ご夫婦にお越し頂きました。銘菓「雪花糖」も注文数持ってきて頂き、いざお菓子作りへと突入致しました。上生菓子に加え、お干菓子も作らせて頂きました。講師先生ご夫婦が、材料の細かい下準備は済ませてくださっていたため、お菓子作りの楽しい部分のみを堪能させて頂きました。

### お菓子作り 会員茶会

四月四日  
河南コミュニティセンター

そして、これは何人分であろうかと思うほど大量に作らせて頂きました。上生菓子を美味しく食べるコツを教わったのですが、常温で保存（冷蔵庫は一番味が落ちる温度なのだそう）、乾燥には常に注意してケースに入れる等々。

作りたてのお菓子は本当に美味しく、講師先生ご夫婦のお人柄も本当に素晴らしい、時を忘れて時間いっぱいまでお菓子作りを楽しませて頂きました。お菓子作りの次は、松下公園での野点風茶会でした。桜は満開、花びらが散る中、回りはお花見の人だかりで

夏至が迫る六月二十日に和歌山の真ん中に位置する御坊の地にて「なかなか茶会」が行われました。暑い中お越しくださったお客様の喉を潤し、和歌山の名水を楽しんでいただくとうと、ふるまい水をしました。待合、本席とは少し離れた場所での倉庫の中での提供でしたが、ほとんどのお客様がふるまい水を楽しんで下さり、しつらいに苦勞した準備が報われた思いが致しました。また、本席では少しでも涼しさを感じていただくとうと、青竹のふた置きや、ギ



のお茶会となりました。お道具は「手作り」を中心とした物となりました。お茶碗、水指し、お茶杓、全て会員の皆様の手作りです。講師先生ご夫婦も参加され、手作りの品々に大変感激されておられました。会員茶会という事もあり、とてもリラックスして会話も弾みつつ、楽しませて頂きました。 山本 有里

ヤマンの水指など夏らしいお道具が並びました。お茶会前日の準備に参加させていただきましたが、掃除の仕方や用具の準備一つ一つが勉強になりました。また、当日は青年部へ入会して初めてのお点前だったのでかなり緊張していましたが、早くからその場の雰囲気にも慣れることが出来て、楽しい時間を過ごせました。今後も出来る限り準備より参加し、広く経験を積めたらと思います。 山崎 絵里子

### 宗家研修

九月十九日  
京都



来年の地区大会を控え、親子交流をさらに深める事業として親子宗家研修を実施しました。親支部二十三名、青年部二十名の合計四十三名で参加させて頂きました。宗家にお伺いするたびに、四季によって違ったしつらいや趣きを拝見できるのでいつ行っても新鮮な気持ちになり有難く思います。まずは総本部のご挨拶にはじまり、昼食、茶道資料館の拝観へと続き午後より今日庵へ伺わせて頂きました。

利休御祖堂にお参りさせて頂き、咄々齋や大炉の間など有名な茶室を拝観し、お呈茶をして頂きました。拝観が終わると今度は大徳寺の金毛閣と利休居士墓参へ。金毛閣の階段の上り下りは急で怖かったですが、二階にあがると素晴らしい京都の景色と涼しい風にひとときなごみました。充実した研修のあとは、やはり懇親会。冷たいビールを片手に、松井部長の計らいで舞妓さんと芸妓さんの踊りを堪能させて頂きました。その後はテーブル對抗ゲーム大会で茶道検定1級クラスの問題にも親子で協力して挑みました。親先生方と楽しいひとときを一緒に過ごし、名前しか存じ上げなかった先生方ともお知り合いになれるいい機会となりました。 砂子 裕岐

**祝**  
**ご卒業**  
初田 隆生さん  
田中 恵紳さん  
長い間ありがとうございました。  
今後ますますのご活躍をお祈りいたします。

●初茶会	一月二十四日	温山荘
●近畿第二ブロック協議会	二月十一日	大阪市中央区民センター
●観梅茶会	二月二十一日	紀州田辺梅林
●総会	二月二十八日	中央コミュニティセンター
●全国大会	三月二十日	二十二日 京都
●お菓子作り・会員茶会	四月四日	河南コミュニティセンター
●全体茶会	六月二十日	御坊小竹八幡神社
●海外青年奉仕隊	八月十五〜二十日	オーストラリア
●宗家研修	九月十九日	京都
●作陶体験	十月二十四日	葵薫 白浜

平成二十二年 行事

# テーマ：和気あいあい

目標：先ずは、自分たちがお茶の世界を楽しもう。  
そして、その楽しさを周りの人に伝えよう！

きのくにに

発行所  
淡交会 南紀支部  
きのくに青年部  
和歌山県東牟婁郡串本町くじの川1141-1  
八代 かおり 方

ご挨拶  
部長  
八代 かおり

平成二十二年度をもちまして、部長としての役目を終えることになりました。心温かく、前向きな皆様に支えていただいた二年間の日々を振り返り、ただただ感謝の心あるのみです。本当にありがとうございます。私は部長就任1年目に母が亡くなり、二年目に父を亡くしました。青年部の行事も出席することがままならないこともありましたが、そんな時、会員の皆様が一丸となって、青年部行事をおこなって下さいましたね。本当にありがとうございます。人生において一番つらく苦しい時に支えて下さる仲間がいることがうれしく頼もしく感じました。そして、そんな青年部を温かく見守ってくださいました親先生、諸先輩方には



合掌



青年部のピンチをどれだけ助けていただいたかしれません。皆様、本当に本当にありがとうございます。これからは、きのくに青年部の一会員として研鑽をつみ、青年部活動に邁進していきたいと考えております。ありがとうございます。合掌

## 総会・新年総会

納会、新年総会では、行ってきた行事または今後の行事について反省点や改善点などを皆で話し合いながらも、つつい、参加した茶会でのおいしかった主菓子の話や、勉強会で行った京都での料理の話に脱線しつつ、久々に皆でゆっくり話ができる時間を楽しみました。

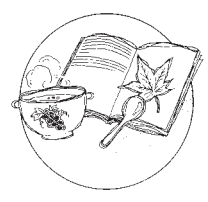
## 祝ご卒業

浦由紀子 さん

ご卒業おめでとうございます。監事として、私たちが支えていただき、ありがとうございました。何事も優しい笑顔で率先して働き、気動きとは何かという事を教えてくださいました。浦さんのお茶に対する真摯な態度を私たちは受け継いで、精進いたします。これからも見守っていただき、お疲れ様でございました。



- 平成二十二年度行事
- 一月十七日 新年総会 徳川(新宮市)
  - 三月十四日 新宮市商店街祭 西村記念館
  - 三月二十日～二十一日 第十五回全国大会 京都国際会議場
  - 八月十五日～二十日 海外青年奉仕隊 オーストラリア
  - 十月十六日 宗家研修
  - 十月二十四日 あげいん熊野詣 那智大社
  - 十一月三日 佐藤春夫・筆塚協賛茶会 新宮市民会館
  - 十一月 納会



### 新宮市 商店街祭

三月十五日

十一月八日、新宮の仲ノ町商店街でお菓子祭りが行われました。商店街のいろいろなお店が自慢のお菓子を販売し、きのくに青年部はその一角で呈茶を行いました。

小さい通りに十五、六件のお店が出され、近所の方が楽しくお話しながら、お買い物をするという感じでした。甘いにおいに誘われ、私も、ついついいくつも買ってしまいました。

### あげいん 熊野詣

十月二十五日

熊野三山のひとつ熊野那智大社、那智山中にある滝は日本一長いと言われます。そのダイナミックで迫力ある滝の「動」を見てみると、気づかないうちに滝をとり囲む広い世界の「静」に引き込まれており、自分もこの澄んだ清らかな空間の一部になっているような気持ちになります。いろいろなものを包み込む

てしまいました。

ご家族連れの方、お孫さんを連れられた方など、「いただき方を知らないけれど」といながらも、珍しいからちょっととごく気軽に寄ってくださいました。



ことができるようなおだやかな気持ちと、気持ちよい緊張感を感じ、自然の中に素直にとけ込んでいるようなこの感覚が、先生がいつも教えてくれるお茶の理想



けたと思います。

「苦いよ」「初めて飲んだけどおいしかったよ」など話しながら、とてもよい雰囲気でした。一日勉強させていただきました。

松野 恵子



の世界なのかなあと考えたたりします。

その那智大社で行われる「あげいん熊野詣」という行事の中できのくに青年部は野点サーブスを行っています。

### 佐藤春夫 筆塚協賛茶会

十二月三日

空青し、十一月三日の文化の日の新宮市市民会館前の筆塚において佐藤春夫先生を偲んで「筆供養」が営まれました。筆塚の中には、佐藤先生の毛筆と万年筆が納められているとのこと。

きのくに青年部は、協賛茶会として、毎年参加させて頂いています。高校生による点火の後、それぞれ参列された方による使い古した筆が燃やされました。私

も心の中で筆が上手になりますようにと手をあわせお祈り致しました。この日は、佐藤春夫先生の詩の歌が流れる中、行われました。筆供養に参列されている方々にお茶をふるまいながら、厳かな雰囲気の中にも和やかな気持ちになり、皆さん



ピーク時には時代衣装をまとった参列者の大行列が野点の席に押し寄せますので、皆走り回りながら抹茶を振舞っています。理想の世界とは少し違うかもしれないが、美しい

岩本 京子



の爽やかな笑顔がとても印象に残っています。お茶を通じて様々な行事に参加でき、たくさんの方に出会いそしていろんな経験をさせて頂きました。ありがとうございました。

山口 秀子



# 同風

機関紙命名 鵬雲齋大宗匠  
 題字揮毫 納屋宗淡宗匠  
 発行所  
 (社)茶道裏千家淡交会青年部  
 近畿第二ブロック  
 発行人  
 副ブロック長  
 飯井克典



|| 利休居士道歌 ||  
 その道に  
 入らんとする心こそ  
 我身ながらの師匠なりけれ

## 次期役員 予定者研修会

平成二十二年十一月十三日(土)TKP大阪梅田ビジネスセンターに於いて、次期役員予定者研修会が開催されました。参加者の感想です。

### 新古茶道具

## 梅園松籟居

〒569-0085 高槻市南松原町五十一  
 電話 (0)三三六七五〇九四一  
 FAX (0)三三六七一九六一八

## 第一回・二回 平成二十二年 連絡会会議報告

いをいたしました。  
 第二回は、十一月十三日(土)TKP大阪梅田ビジネスセンターにて開催いたしました。

## 平成二十二年 ブロック協議会

総本部から二名。那須延明様、由良光祥様全国委員

平成二十二年  
 ブロック協議会  
 協議会を二月十一日(木祝)大阪中央区民センターにて開催いたしました。親支部から顧問の池田周弘様、各支部幹事長の先生方、相談役の皆様にご出席いただきました。

引き続き今年度の行事予定、予算について提案がなされ、いずれも満場一致にて可決承認を賜りました。

・青年部活動において一部の会員だけでなく、行事に参加してもらえよう頑張ろうと思います。

(運営セミナー)  
 ・会計の手順について、丁寧にご指導頂き、勉強になりました。今後の活動に活かしていきたいです。

今年度は二回の連絡会会議を開催いたしました。  
 第一回は、二月十一日(木祝)大阪中央区民センターにて顧問の池田周弘様はじめ各支部幹事長、相談役の皆様方にご出席いただき開催いたしました。

八木ブロック長の挨拶の後、豪州ミッシェンの説明会、青年部第十五回全国大会のご説明とご協力のお願

ご参加いただきました皆様  
 ことばの唱和に始まり、運

お忙しい中、ご臨席賜りました皆様、誠にありがとうございました。

・先生方をはじめ色々な方のお話を拝聴し、とても勉強になりました。とく

に初田監事の監事講評は心に響くものがあり、本当に有難いお話でした。今日の気持ちを忘れず今後も頑張りたいと思っております。(研修会全体)

'10~'11年度 近畿第二ブロック役員名簿			
役職名	氏名	支部	青年部名
顧問	秋中山谷	大阪南	
	中野山	大阪東	
相談役	松野山	大阪北	
	池野山	大阪東	
ブロック長	青山北	大阪北	天神
	副ブロック長	山塩北	なみはや
幹事長	東野東	大阪東	御堂
	副幹事長	畑村北	大天
ブロック委員	山高本	大阪東	堂のめ
	上津橋	大阪西	のめ
研修担当	立岡山	大阪南	和神
	谷川山	大阪南	泉仙
監事	石川子	大阪南	なわ
	金神飯	大阪東	船場
委員	馬場圭	大阪東	場
	三谷真	大阪西	のめ
委員	大福伸	大阪南	和神
	井岸隆	大阪南	津泉
委員	西上宏	大阪北	なわ
	中村美	大阪北	和泉
委員	山田佳	大阪北	津泉
	芦田世	大阪北	和泉
委員	寒川夫	大阪東	船場
	西村理	大阪東	のめ
委員	清水水	大阪西	和神
	山本義	大阪南	津泉
委員	西尾宏	大阪北	なわ
	小田香	大阪北	和泉
委員	若坂美	大阪北	津泉
	岩中子	大阪北	和泉
委員	田村一	大阪東	船場
	森島佑	大阪西	のめ
委員	大井英	大阪南	和神
	安寺美	大阪南	津泉
委員	井上香	大阪北	なわ
	西北友	大阪北	和泉
委員	東谷美	大阪東	船場
	本谷恵	大阪西	のめ